SoftBank 101SI

User Guide 取扱説明書

SoftBank

はじめに

このたびは、SoftBank 101SIをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●SoftBank 101SIをご利用の前に、「クイックスタート」および「取扱説明書(本書)」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
●ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 101SIは、4G/3G方式に対応しております。

ご注意

- 本書の内容は一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、お問い合わせ先(P.8-3)までご連絡ください。

本書の最新版は、ソフトバンクモバイルのホームページよりダウンロードできます。
http://www.softbank.jp/mb/r/support/101si/

本書の構成

本機をご利用になるための準備や基礎的な知識をまとめて説明しています。	ご利用になる前に	1
ゲーム機、WPS対応機器、パソコンを無線LANにはじめて接続する場合の操作について説明しています。	無線LANで接続する	2
Windowsパソコンでの取り扱いについて説明しています。	USBケーブルで接続する(Windowsパソコン)	3
Macでの取り扱いについて説明しています。	USBケーブルで接続する(Mac)	4
本機の各種機能をWeb UIを使って設定する方法に対して説明しています。	Web UIの使い方	5
本機の各種機能をユーティリティソフトを使って設定する方法に対して説明しています。	ユーティリティソフトの使い方	6
困ったときの対処方法を説明しています。	困ったときは	7
本機についての資料や各種情報をまとめています。	付録	8

目次

本書の構成 i
目次 ii
はじめに iii
安全上のご注意 iv
お願いとご注意 xi
知的財産権について xiv

1. ご利用になる前に

お買い上げ品の確認 1-2
各部の名称と機能 1-3
ブリッジモードについて 1-6
USIMカードの準備 1-7
電池パックについて 1-9
モバイルバッテリーについて 1-11

2. 無線LANで接続する

無線LAN機能について 2-2
無線LAN対応端末を接続する 2-2
Windowsパソコンを接続する 2-8
Macを接続する 2-11

3. USBケーブルで接続する (Windows パソコン)

Windowsパソコンに本機を取り付ける 3-2
ユーティリティソフトをインストールする 3-2
ユーティリティソフトをアンインストールする 3-7

4. USBケーブルで接続する(Mac)

Macに本機を取り付ける 4-2
ユーティリティソフトをインストールする 4-2
ユーティリティソフトをアンインストールする 4-4

5. Web UIの使い方

概要 5-2
Web UIに接続する 5-2
各設定の確認・変更 5-4

6. ユーティリティソフトの使い方

概要 6-2
ユーティリティソフトをインストールする 6-2
ユーティリティソフトを起動する 6-2
各設定の確認・変更 6-4

7. 困ったときは

一覧 7-2
対処方法 7-2

8. 付録

主な仕様 8-2
保証とアフターサービス 8-2
お問い合わせ先一覧 8-3

はじめに

工場出荷時設定について

本機と無線LAN端末を接続するときに、以下の情報が必要となります。
工場出荷時は、機器固有のネットワーク名(SSID)と暗号化キーが設定されています。
同梱されている「無線LAN初期設定シール」にSSID(ネットワーク名)、WEPキー(5文字または10桁の16進数の暗号化キー)、WPAキー(8～63文字または64桁の16進数の暗号化キー)が記載されていますのでご確認ください。

※ お買い上げ時のSSIDは2つです。
1つめのSSIDはWPAに、2つめのSSIDはWEPにそれぞれ設定されています。通信の安全性を高めるためには、WEPよりWPA/WPA2認証方式に設定されることで、よりセキュリティ上の安全性が確保できます。ただし、一部の周辺機器などではこの方式で接続できない場合がありますのでご注意ください。対応している認証方法の詳細については、各周辺機器の取扱説明書をご参照ください。

動作環境(対応OS)

本機の動作環境は下記のとおりです。

▶OS：
Windows XP Home Edition (Service Pack 2 以降)
Windows XP Professional (Service Pack 2 以降)
Windows XP (64ビット)
Windows Vista Home Basic (32ビットおよび64ビット)
Windows Vista Home Premium (32ビットおよび64ビット)
Windows Vista Business (32ビットおよび64ビット)
Windows Vista Ultimate (32ビットおよび64ビット)
Windows 7 Starter Edition (32ビット)
Windows 7 Home Premium (32ビットおよび64ビット)
Windows 7 Professional (32ビットおよび64ビット)
Windows 7 Enterprise (32ビットおよび64ビット)
Windows 7 Ultimate (32ビットおよび64ビット)
Mac OS X 10.4 ～ 10.7 (Intel)
対応OSは日本語版と英語版です。

▶メモリ：
Windows XP：推奨512MB以上　256MB以上必要
Windows Vista：推奨1GB以上　512MB以上必要
Windows 7: 1GB以上必要(32ビット)　2GB以上必要(64ビット)
Mac OS X：推奨512MB以上　256MB以上必要

▶ハードディスク：推奨100MB以上 50MB以上の空き容量が必要

▶画面解像度：1024 × 768以上

▶対応ブラウザ：
Windows：Microsoft Internet Explorer 6, 7, 8
Mac OS X：Safari 3, 4, 5
Microsoft Internet Explorer 8でスムーズに接続するためには、互換表示を設定する必要があります。

上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客様がご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

▶パソコン本体に関する内容やOSのバージョンアップなどに関するお問い合わせは、各パソコンのマニュアルなどをお読みのうえ、各メーカーの指示に従ってください。

安全上のご注意

ご利用いただくにあたって

- 本機はSoftBankの提供するサービスエリアでのみご使用になれます。
- サービスエリア内であっても、屋内や電車の中、トンネル、地下、ビルの陰、山間部など電波の伝わりにくいところでは、通信できない場合があります。また地域的に電波の伝わりにくい場所もありますので、あらかじめご了解ください。
- 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることがあります。電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本機は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえません。この点をご理解いただいたうえでご使用ください。
- 本機は電波法に定める無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- USIMカードを取り付けていない状態では使用できません。
- 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。
- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本機の故障、誤作動または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。
内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

⚠ 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※2を負う可能性が想定される場合および物的損害※3のみの発生が想定される」内容です。

※1 重傷とは、失明、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。
※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。
※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害などをいう。

安全上のご注意

■ 絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。
内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

禁止	禁止(してはいけないこと)を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示します。
電源 プラグ を抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機、電池パック、USIMカード、ACアダプタ、USBケーブル、モバイルバッテリーの取り扱いについて(共通)

⚠ 危険

禁止	高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所(こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など)においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。 機器の変形・故障や電池パック、モバイルバッテリーの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。
禁止	本機に電池パックを取り付けたり、ACアダプタ・USBケーブル・モバイルバッテリーを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。 電池パック、モバイルバッテリーの漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
水濡れ禁止	濡らさないでください。 水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた本機をパソコンに取り付けると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。
分解禁止	分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。 火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。
指示	本機に使用する電池パック・ACアダプタ・モバイルバッテリーは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。 指定品以外のものを使用した場合は、本機の故障、電池パック、モバイルバッテリーの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。

⚠ 警告

禁止	本機・電池パック・ACアダプタ・USBケーブル・モバイルバッテリーを加熱調理機器(電子レンジなど)・高圧容器(圧力釜など)の中に入れたり、電磁調理器(IH調理器)の上に置いたりしないでください。 電池パック・モバイルバッテリーの漏液・発熱・破裂・発火や、本機・ACアダプタ・USBケーブルの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。
禁止	落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。 故障などの原因となります。
禁止	外部接続端子に水やペットの尿などの液体や導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。 ショートによる火災や故障などの原因となります。
禁止	日本国内以外では使用しないでください。 本機は、日本国内専用の製品です。海外ではご使用できません。
指示	プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所(ガソリンスタンドなど)では、本機を使用しないでください。 ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。
指示	使用中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、本機を接続したパソコンの電源をお切りください。 異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

⚠ 注意

禁止	ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 落下して、けがや故障などの原因となります。
指示	乳幼児の手の届かない場所に保管してください。 誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。
指示	子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。 使用中においても指示どおりに使用しているかをご注意ください。 けがなどの原因となります。

電池パック、モバイルバッテリーの取り扱いについて

電池パック、モバイルバッテリーのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオンポリマー

⚠ 危険

禁止	火の中に投下しないでください。 電池パック、モバイルバッテリーを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止	釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。 電池パック、モバイルバッテリーを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
禁止	電池パック、モバイルバッテリーの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。 また、導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)と一緒に電池パック、モバイルバッテリーを持ち運んだり保管したりしないでください。 電池パック、モバイルバッテリーを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
禁止	指定以外の方法で充電しないでください。 指定以外の方法で充電すると発熱・破裂・発火・故障の原因となります。
指示	電池パック、モバイルバッテリーの内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。 失明などの原因となります。
指示	モバイルバッテリーに使用するケーブルは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。 指定以外のケーブルを使用すると発熱・破裂・発火・故障の原因となります。

⚠ 警告

禁止	落下による変形や傷などの異常が見られた場合には、絶対に使用しないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
禁止	モバイルバッテリーは、風呂場などの湿気の多い場所では、使用しないでください。 火災、やけど、感電などの原因となります。
禁止	充電中に雷が鳴り出したら、モバイルバッテリーには触れないでください。 感電などの原因となります。
禁止	使用中や充電中に、モバイルバッテリーを、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。 熱がこもって火災や故障などの原因となります。
禁止	カバンに入れた状態や厚い布でくるんだまま充電をしないでください。 熱がこもって火災や故障などの原因となります。
指示	電池パック、モバイルバッテリーの内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。 皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。
指示	所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。 電池パック、モバイルバッテリーを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
指示	電池パック、モバイルバッテリーの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、使用・充電をやめ、やけどに注意してUSBケーブルを抜いたり電池パックを取り外したりし、さらに火気から遠ざけてください。 異常な状態のまま使用すると、電池パック、モバイルバッテリーを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
指示	ペットが電池パック、モバイルバッテリーに噛みつかないようご注意ください。 電池パック、モバイルバッテリーの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 注意

禁止	不要になった電池パック、モバイルバッテリーは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。 端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。
禁止	湿気やほこりの多い場所や高温になる場所に保管しないでください。 火災、やけど、感電などの原因となります。

本機の取り扱いについて

⚠ 警告

禁止	本機をズボンなどのポケットに入れたまま、座席や椅子に座らないでください。 無理な力がかかるとディスプレイや電池パックなどが破損し、発熱・発火・けがの原因となります。
禁止	自動車、バイク、自転車などの運転中には使用しないでください。 交通事故の原因となり危険です。
指示	高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機を使用しないでください。 電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。 ※ご注意いただきたい電子機器の例： 補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植え込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など
指示	本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では本機を使用しないでください。 機内で本機が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。
指示	屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに屋内などの安全な場所に移動してください。 落雷や感電の原因となります。

⚠ 注意

禁止	車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。 本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。
禁止	本機に磁気カードなどを近づけないでください。 キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
指示	本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。 本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

使用箇所	材質／表面処理
本体	PC / 塗装
ディスプレイパネル	PC＋PETフィルム
操作ボタン（電源、WiFi/WPS、CONNECT）	PC / 錫蒸着＋塗装
外部接続端子カバー	PC＋ウレタン / 塗装
電池カバー	PC / 塗装

安全上のご注意

指示	本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。 長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

USIMカードの取り扱いについて

⚠ 注意

禁止	USIMカードの取り付けおよび取り外し時に無理な力を加えないでください。 故障の原因となります。また、取り外しの際、手や指などを傷つけないようにご注意ください。
禁止	USIMカードは指定以外のものを使用しないでください。 指定以外のカードを使用すると、データの消失・故障の原因となります。

ACアダプタ、USBケーブルの取り扱いについて

⚠ 警告

禁止	充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。 熱がこもって火災や故障などの原因となります。
禁止	指定以外の電源・電圧で使用しないでください。 指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。 **ACアダプタ ： AC100V ～ 240V** (家庭用ACコンセント専用) また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。 火災・感電・故障の原因となります。
禁止	雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。 感電などの原因となります。
禁止	専用USBケーブルが傷んだら使用しないでください。 火災、やけど、感電などの原因となります。
濡れ手禁止	濡れた手でACアダプタのプラグを抜き差ししないでください。 感電や故障などの原因となります。
指示	プラグにほこりがついたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。 火災の原因となります。
指示	ACアダプタをコンセントに差し込むときは、ACアダプタのプラグやUSBケーブルの端子に導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)が触れないように注意して、確実に差し込んでください。 感電・ショート・火災などの原因となります。
電源プラグを抜く	長時間使用しない場合は、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。 感電・火災・故障の原因となります。
電源プラグを抜く	万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにACアダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。 感電・発煙・火災の原因となります。

⚠ 注意

禁止	ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。 けがや故障の原因となります。
禁止	USBケーブルを引っ張ったり、無理に曲げたり、巻きつけたりしないでください。 また、傷つけたり、加工したり、上に物を載せたり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください。 USBケーブルの破損により感電・発熱・発火の原因となります。
水濡れ禁止	汗をかいた手で触ったり、汗をかいて湿気のこもった衣服のポケットなどに入れないでください。 汗や湿気によって内部が腐食し、発熱・故障の原因となることがあります。
指示	ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。 コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。
電源 プラグを抜く	お手入れの際は、必ずACアダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。 感電などの原因となります。

医療用電気機器近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」(電波環境協議会)に準拠、ならびに「電波の医用機器などへの影響に関する調査研究報告書」
(平成13年3月「社団法人電波産業会」)の内容を参考にしたものです。

⚠ 警告

指示	植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。 電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
指示	自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。 電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。
指示	医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。 ・手術室・集中治療室(ICU)・冠状動脈疾患監視病室(CCU)には、本機を持ち込まないでください。 ・病棟内では、本機の電源を切ってください。 ・ロビーなど、本機の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは、本機の電源を切ってください。 ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
指示	満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。 電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 本機は電波を利用しているので、サービスエリア内であっても屋内、地下、トンネル内、自動車内などでは電波が届きにくくなり、通信が困難になることがあります。また、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 以下の場合、登録された情報内容が変化･消失することがあります。情報内容の変化･消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化･消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。
  - 誤った使い方をしたとき
  - 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
  - 動作中に電源を切ったとき
  - 故障したり、修理に出したとき
- 海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。
  また、米国政府の定める輸出規制国(キューバ、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、スーダン、シリア)に持ち出す場合は、米国政府の輸出許可が必要となる場合があります。
  輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。
- 爆発物を取り扱う場所、その近辺では本機を使用しないでください。爆発を誘発する恐れがあります。また、爆破装置などに影響を与える場合があります。
- 本機で利用するUSIMカードは、一部機種(これまで当社より発売された機種を含む)ではご利用になれません。
- 充電中や長時間連続でご使用された場合、本機が熱くなることがあります。
- 長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。取り扱いにはご注意ください。
- 充電中ACアダプタが熱くなることがあります。取り扱いにはご注意ください。

航空機内でのご使用にあたって

- 本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では本機を使用しないでください。機内で本機が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

お取り扱いについて

- 雨や雪の日、および湿気の多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。本機は防水仕様ではありません。
- 本機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
- 本機を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
- 本機をお手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。

PINコードについて

PIN(Personal Identification Number)は、不正ユーザーがUSIMカードを利用することを防ぐために使われるコードです。
お買い上げ時のUSIMカードは、PINコード認証なし、PINコードは「9999」に設定されています。
PINコードの認証あり／なしを設定する時、PINコードの入力を3回連続して間違えるとPINコードがロックされます。PINコードのロックを解除するにはPUKコードの入力が必要となります。詳細については、P.8-3にあるソフトバンクカスタマーサポートにお問い合わせください。PUKコードの入力を10回連続で間違えるとUSIMカードは完全にロックされ、ロック解除できなくなりますので、ご注意ください。

- 一度PINコード認証ありに設定すると、パソコンと接続してPINコードを入力しないと本機を使用することはできません。ご注意ください。

Wi-Fi(無線LAN)について

■ 無線LANに関するご注意

● **電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。**

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

● **周波数帯域について**

無線LAN搭載機器が使用している周波数帯は、本機の電池カバーを取り外した中に記載されています。



2.4	：周波数2400MHz帯を使用する無線装置であることを示します。
DS/OF	：変調方式がDSSS、OFDMであることを示します。
4	：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
▬▬▬	：2400MHz ～ 2473MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避できることを示しています。

2.4GHz機器使用上の注意事項

無線LAN搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭用電化製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいたうえで、混信回避のための処置(例えば、パーティションの設置など)を行うか、使用場所を変更してください。

お願いとご注意

■ 無線LAN利用時のセキュリティに関するご注意

無線LANは、LANケーブルの代わりに、電波を利用してパソコンなどの無線LAN端末と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能になるという利点があります。

その反面、電波が届く範囲内であれば、障害物(壁など)を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合は、通信内容を盗み見られたり不正に侵入されたりするなどのセキュリティ上の問題が発生する可能性があります。本機は、お買い上げ時の状態でセキュリティ機能が働くように設定されています。ただし、安全性を考慮して、お買い上げ時のセキュリティ設定を変更してお使いになることをお勧めします。セキュリティ機能の設定方法については、本書およびお使いの無線LAN端末の取扱説明書を参照してください。

- 無線LANの仕様上、特殊な方法によってセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解いただいたうえでお使いください。
- セキュリティ設定などについて、お客様で対処できない場合には、お問い合わせ先(P.8-3)までご相談ください。
- 無線LAN機能をご利用の際に、上記のようなセキュリティに関して発生するいかなる問題についても、当社は保証いたしかねますのでご了承ください。

■ 温度上昇時の利用制限について

安全のため本体の温度が高くなると通信を停止いたします（故障ではありません）。ご使用中にディスプレイに以下の表示がされた場合は、本機を風通しの良いところへ移動して温度が下がるまでしばらくお待ちください。

※本表示は、APファームウェアのバージョンアップ後より対応となります（ファームウェアのバージョンにより表示内容が異なります）。



APファームウェア Ver1.0.1の場合



APファームウェア Ver1.2.6の場合

知的財産権について

SII ロゴはセイコーインスツル株式会社の日本およびその他の国における商標または登録商標です。

SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

Microsoft®、Windows®、Internet Explorer、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Windowsは、Microsoft Windows Operating Systemの略称として表記しています。

Apple, Appleのロゴ、Mac、Mac OS、Macintosh、QuickTimeは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、Wi-Fi Certified®、WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™とそのロゴは、Wi-Fi Alliance®の商標または登録商標です。

PlayStation、PS3、PSPは、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商標または登録商標です。

Wii、ニンテンドーDS、ニンテンドーDS Lite、ニンテンドーDSi、ニンテンドーDSi LLは、任天堂株式会社の登録商標です。
ニンテンドー3DSおよびニンテンドーWi-Fiコネクションは、任天堂株式会社の商標です。

その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

1 ご利用になる前に

お買い上げ品の確認 1-2

各部の名称と機能 1-3
- 本体の名称と機能 1-3
- ディスプレイの表示 1-4
- 状態のテキスト表示について 1-4

ブリッジモードについて 1-6
- 概要 1-6
- ブリッジモードの操作方法 1-6
- ブリッジモードの制限事項 1-6

USIMカードの準備 1-7
- USIMカードの取り付けかた 1-7
- USIMカードの取り外しかた 1-8

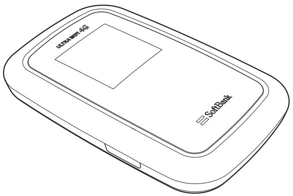
電池パックについて 1-9
- 電池パックを取り付ける 1-9
- 電池パックを充電する 1-9
- 電池パック充電時のご注意 1-10

モバイルバッテリーについて 1-11
- 各部の名称 1-11
- 充電のしかた 1-11
- スライドスイッチの使い方 1-13
- バッテリーLEDの見かた 1-13
- 通知ランプの見かた 1-13
- モバイルバッテリーを正しくご使用いただくために 1-14

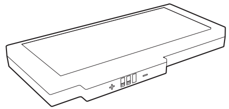
ご利用になる前に

お買い上げ品の確認

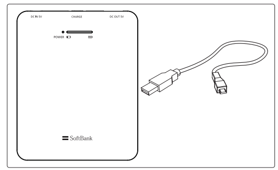
お買い上げ品には次のものが入っています。
お使いになる前に確認してください。
万一、不足していた場合には、お問い合わせ先(P.8-3)までご連絡ください。



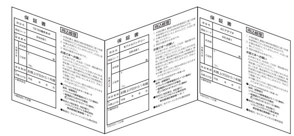
101SI本体



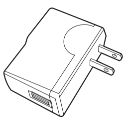
電池パック(SIBAB1)



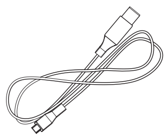
モバイルバッテリー
(SIKAB1)



保証書（本体用×1、ACアダプタ用×1、
モバイルバッテリー用×1）



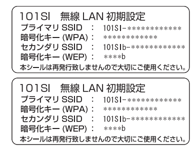
ACアダプタ(SICAB1)



USBケーブル(試供品)



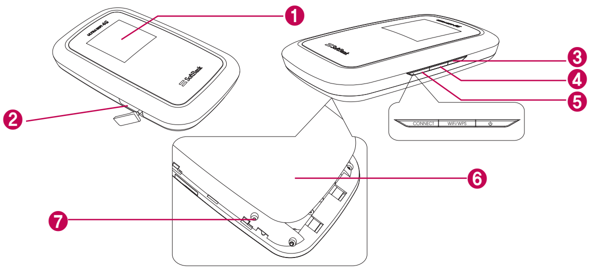
クイックスタート



無線LAN初期設定シール

各部の名称と機能

■ 本体の名称と機能



❶ ディスプレイ

- 本機の状態が表示されます。詳しくは、P.1-4の[ディスプレイの表示]を参照してください。

❷ 外部接続端子

- USBケーブルを接続します。

❸ 電源ボタン

- 約2秒押して離すと、本機の電源がON/OFFされます。電源を入れると、無線LAN機能がオンになります。また、自動的にインターネットに接続します。

❹ Wi-Fi/WPSボタン

- 約2秒押して離すと、Wi-Fi機能の有効／無効が切り替わります。
- Wi-Fi機能が有効の状態で約5秒押すと、WPS（Wi-Fi Protected Setup）機能が開始されます。WPS機能を搭載した無線LAN端末をお使いの場合に、無線LANの接続設定を簡単に行うことができます。詳しくは、P.2-7の「WPS対応端末を接続する」を参照してください。

❺ CONNECTボタン

- 約5秒押して離すと、通常モードからブリッジモードに切り替わります。
通常モードに戻す場合は、電源OFF/ONして本機を再起動してください。
- 4G/3Gのネットワークが切断された場合、本機のCONNECTボタンを約2秒押すと、再度ネットワークへ接続します。

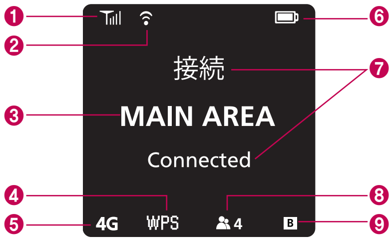
※ブリッジモードについては、P.1-6の「ブリッジモードについて」を参照してください。

❻ 電池カバー

❼ リセットボタン

- 約10秒以上押すと、端末設定がリセットされ、設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。

■ ディスプレイの表示



No.	項目	内容
❶	受信レベル表示	3Gまたは4Gネットワークの受信レベルを表示します。 圏外　弱　強
❷	無線LAN機能の状態	無線LAN機能の状態を表示します。 無線LAN機能有効 無線LAN機能無効（アイコンなし）
❸	利用可能サービス表示	MAIN AREA ソフトバンクデータ通信サービス利用可能
❹	WPS機能の状態	WPS機能の状態を表示します。 WPS WPS実行中
❺	ネットワークの状態表示	ネットワークの状態を表示します。 3G ULTRA SPEEDエリア利用可能※ 4G SoftBank 4Gエリア利用可能※
❻	電池残量表示	電池残量を表示します。 多　　　　少　充電中　充電完了
❼	状態表示	各種状態をテキストで表示します。
❽	無線LAN接続数表示	無線LANに接続されている機器の台数を表示します。 通常モードの場合、同時に10台まで接続することができます。 0 接続機器なし　2 接続機器2台
❾	ブリッジモードの状態表示	ブリッジモードの状態を表示します。 B ブリッジモード　通常モード（アイコンなし）

※ 詳しくはソフトバンクホームページをご確認ください。

■ 状態のテキスト表示について

表示	状態
USIM未挿入です No USIM Card	USIMカードが取り付けられていません。
無効なUSIM Invalid USIM	無効なUSIMカードが取り付けられています。
PINコード入力 Enter PIN Code	PINコード入力待ち状態です。
PUKコード入力 Enter PUK Code	PUKコード入力待ち状態です。
PUKロック USIM PUK Lock USIM	PUKコード完全ロック状態です。
接続中 Connecting	3Gまたは4Gネットワークに接続中です。
接続失敗 Connection Failed	3Gまたは4Gネットワークに接続できませんでした。
接続 Connected	3Gまたは4Gネットワークに接続しました。
WPS実行中 WPS Processing	WPSが実行中です。
WPS失敗 WPS Failed	WPSに失敗しました。

表示	状態
WPS成功 WPS Succeed	WPSが成功しました。
充電中 Battery Charging	電池パックを充電中です。
充電完了 Battery Full	電池パックの充電が完了しました。
電池残量不足 Low Battery	電池パックの残量不足です。 直ちに充電してください。
電池残量なし Battery Empty	電池パックの残量がありません。
アップデート Updating Software	ソフトウェア更新中です。
アップデート完了 Update Complete	ソフトウエア更新が完了しました。
アップデート失敗 Update Failed	ソフトウェア更新に失敗しました。
Bridge Mode ON...	通常モードからブリッジモードに切り替えます。
モデム更新失敗 再トライしてください Modem Upgrade failed. Try again	モデムのソフトウェアの更新が失敗しました。 再トライしてください。

表示	状態
工場出荷時のデフォルト Factory Default	全ての設定を工場出荷時状態に初期化中です。
デフォルト完了 Factory Default Complete	全ての設定を工場出荷時状態に初期化しました。
USB Mode	USBモードで動作中です。
USB Mode ON...	USBモードに切り替えます。
USB Mode OFF...	USBモードを解除中です。
高温のため Wi-Fi切断中 cool down Wait for a while	本機の温度を下げるためにWi-Fiを切断しています。 ※本表示は、APファームウェアVer.1.0.1へバージョンアップ後より対応となります。
温度上昇のため Wi-Fi切断中 cool down Wait for a while	本機の温度を下げるためにWi-Fiを切断しています。 ※本表示は、APファームウェアVer.1.2.6へバージョンアップ後より対応となります。
本体温度が 下がるまで しばらく お待ち下さい	本機を風通しの良い場所に移動して温度が下がるまでしばらくお待ちください。 ※本表示は、APファームウェアVer.1.2.6へバージョンアップ後より対応となります。

ブリッジモードについて

■ 概要

無線LAN機能を通常モードからブリッジモードに切り替えることで、より高速なインターネット接続を実現します。

■ ブリッジモードの操作方法

ブリッジモードへの移行

通常モードで4G/3Gのネットワークに接続されているときに、本機のCONNECTボタンを約5秒押すとブリッジモードへ移行します。
無線LAN機能の切り替えを行うため、無線LAN機能がいったん無効になり、ブリッジモードへの移行が完了すると再度有効になります。

通常モードからブリッジモードへ移行するときの本機のディスプレイ表示は、以下のとおりです。



No.	項目	内容
❶	無線LAN接続状態	無線LAN端末が接続されている場合、アイコンが表示されます。
❷	ブリッジモードの状態表示	ブリッジモードの場合、アイコンが表示されます。

ブリッジモードからの復帰

ブリッジモードから通常モードへ復帰させる場合、本機の電源ボタンの押下により、電源OFF／ONを行う必要があります。

4G/3Gネットワークが切断された場合

ブリッジモード中に4G/3Gのネットワークが切断された場合、本機のCONNECTボタンを約2秒押すと、再度ネットワークへ接続します。
ネットワーク切断中は無線LAN機能も無効になりますが、ネットワーク接続が完了すると自動的に無線LAN機能も有効になります。

■ ブリッジモードの制限事項

- ブリッジモードでは、接続できる無線LAN端末は1台のみとなります。1度接続された無線LAN端末以外の端末を接続する場合は、1度ブリッジモードを解除（電源OFF／ON）し、再度ブリッジモードへ移行してください。
- ブリッジモードでは、SSIDのみ接続が可能です。マルチSSIDでは接続できません。
- ブリッジモード中は、Web UIへの接続はできません。
- MACアドレスフィルタ以外のフィルタ機能は無効になります。MACアドレスフィルタは有効ですが、ブリッジモード中はWeb UIが使用できませんので、通常モード中に設定を行う必要があります。
  MACアドレスフィルタの設定は、P.5-9の「フィルタリング」を参照してください。
- 無線LAN接続中であっても、4G/3Gのネットワーク接続が切断された場合は、無線LAN機能が無効になり、無線LANが切断されます。
  ネットワーク接続が復帰すると自動的に無線LAN機能が有効になりますので、再度無線LANの接続を行ってください。

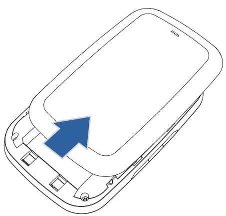
USIMカードの準備

本機をご利用になるお客様にソフトバンクモバイルから貸与されているICカードのことをUSIMカードといい、お客様の電話番号などの情報が記録されています。
本機を使用するためにはUSIMカードを本機に取り付けてください。USIMカードを取り付けていないと、データ通信はできません。USIMカードに付属の取扱説明書も参照してください。

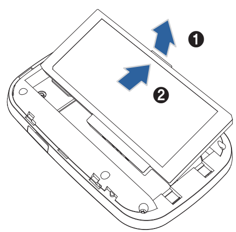
■ USIMカードの取り付けかた

❶ 本機の電源が入っているときは、電源ボタンを約2秒押して電源を切ります。本機にUSBケーブルが接続されているときは、取り外します。

❷ 電池カバーを矢印の方向にずらし、取り外します。

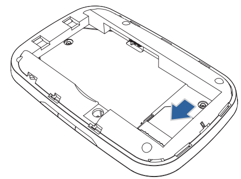


❸ 電池パックが取り付けられているときは、電池パックを❶の方向へ持ち上げて、❷の方向へ取り外します。

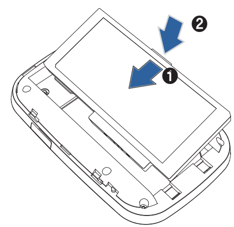


❹ USIMカードのIC部分を下にして、矢印の方向に取り付けます。

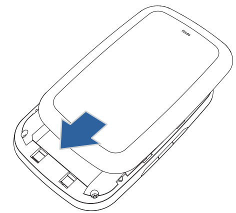
❺ USIMカードが完全に取り付けられたことを確認します。



❻ 電池パックのラベル面を上にして、❶の方向へ押し付けながら、❷の方向へ押し込んで取り付けます。



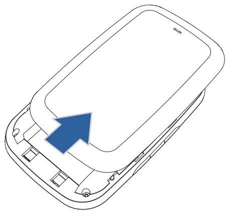
❼ 電池カバーを矢印の方向に押し付けながら、取り付けます。



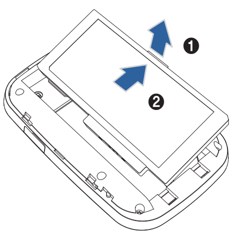
■ USIMカードの取り外しかた

❶ 本機の電源が入っているときは、電源ボタンを約2秒押して電源を切ります。本機にUSBケーブルが接続されているときは、取り外します。

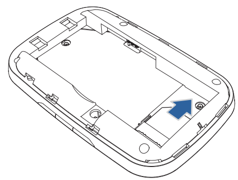
❷ 電池カバーを矢印の方向にずらし、取り外します。



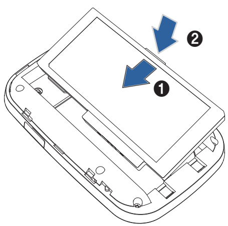
❸ 電池パックが取り付けられているときは、電池パックを❶の方向へ持ち上げて、❷の方向へ取り外します。



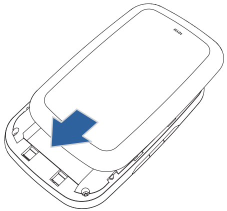
❹ USIMカードを矢印の方向に引いて、USIMカードスロットから取り外します。



❺ 電池パックのラベル面を上にして、❶の方向へ押し付けながら、❷の方向へ押し込んで取り付けます。



❻ 電池カバーを矢印の方向に押し付けながら、取り付けます。



▶USIMカードを取り扱う際には、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。
また、無理に取り付けたり取り外そうとすると、USIMカードが変形し破損の原因となります。
▶取り外したUSIMカードをなくさないようにご注意ください。
▶小さいお子さまがUSIMカードを誤って飲みこまないようにご注意ください。

電池パックについて

本機の電池パックには2,190mAhのリチウムイオンポリマーを使います。

■ 電池パックを取り付ける

本機をお使いになる前に、電池パックを取り付けてください。電池パックの取り付けかた／取り外しかたについては、P.1-7の「USIMカードの準備」を参照してください。

▶電池パックを取り外すときは、必ず本機の電源を切ってください。電源が入った状態で電池パックを取り外すと、本機が正常に動作しなくなったり、その他の異常が発生するおそれがあります。

■ 電池パックを充電する

お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。はじめてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。

⚠ 注意

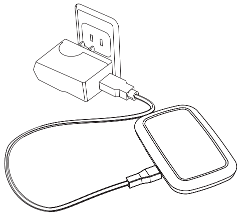
充電中に本機本体が高温になることがあります。
危険を避けるため、ストーブの近くやこたつの中などの高温になる環境下での充電、カバンの中や布などでおおった状態での充電は行わず、風通しの良いところで行うようにしてください。

ACアダプタで充電する

❶ 本機の外部接続端子にUSBケーブルを接続します。

❷ ACアダプタにUSBプラグを接続します。

❸ ACアダプタのプラグをACコンセントに差し込みます。

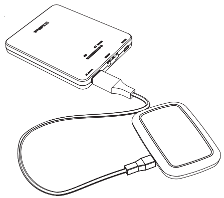


モバイルバッテリーで充電する

❶ 本機の外部接続端子にUSBケーブルを接続します。

❷ モバイルバッテリーにUSBプラグを接続します。

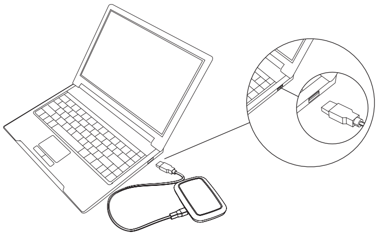
※ 試供品のUSBケーブルでも充電することができます。



パソコンに接続して充電する

❶ 本機の外部接続端子にUSBケーブルを接続します。

❷ USBケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートに接続します。
本機をはじめてパソコンに接続したときは、ユーティリティソフトとデバイスドライバのインストーラーが自動的に起動します。
詳しくは、P.3-2～P.3-5を参照してください。



▶充電のみのためにパソコンに接続する場合、Web UIのシステム設定でUSB接続モードを充電モードに変更してください。
詳しくは、P.5-16の[システム設定]をご参照ください。

電池残量の表示について

電池パックの電池残量は、ディスプレイ上部の電池残量表示で確認できます。
詳しくは、P.1-4の[ディスプレイの表示]を参照してください。

■ 電池パック充電時のご注意

電池パックを充電するときは、次の内容にご注意ください。

- 電池パック単体では充電できません。必ず本機に電池パックを取り付けた状態で充電してください。
- 必ず付属のACアダプタもしくはモバイルバッテリーを使用するか、付属のUSBケーブルでパソコンに接続して充電してください。
- 使用していない状態でも電池パックは放電します。
長期間使用しなかった場合は、充電してから使用してください。
- 充電時間の目安

充電方法	充電時間
ACアダプタで充電	約3時間
モバイルバッテリーで充電	約3時間
パソコンに接続して充電	約5.5時間

※ 本体電源OFF状態の場合です。充電完了までの時間は、周囲の温度や電池パックの使用期間などによって異なります。

- 使用時間の目安

使用条件		4G接続時	3G接続時
待受時間	モバイルバッテリー未使用時	約10時間	
	モバイルバッテリー使用時	約29時間	約30時間
連続通信時間	モバイルバッテリー未使用時	約3時間	約3.5時間
	モバイルバッテリー使用時	約8.5時間	約9時間

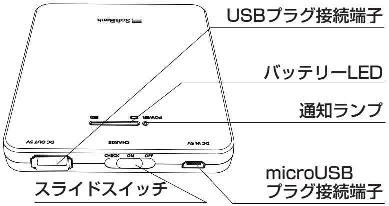
※ 待受時間、連続通信時間は、使用環境や電波状況などによって異なります。

- 電池パックの利用可能時間は、充電／放電の繰り返しにより徐々に短くなります。正しい手順で電池パックを充電しても利用可能時間が短い場合は、指定の新しい電池パックに交換してください。

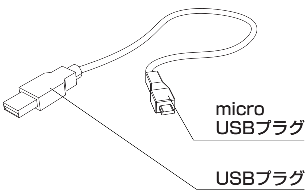
モバイルバッテリーについて

■ 各部の名称

<モバイルバッテリー>

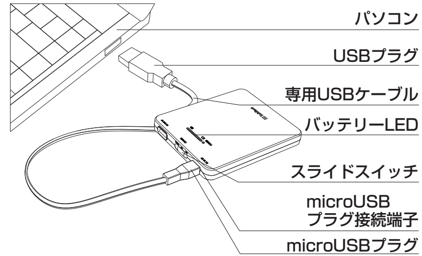


<専用USBケーブル>



■ 充電のしかた

<モバイルバッテリーを充電する場合>



❶ 専用USBケーブルのmicroUSBプラグをモバイルバッテリーのmicroUSBプラグ接続端子に水平に差し込みます。

❷ 専用USBケーブルのUSBプラグをACアダプタまたは起動しているパソコンなどのUSBポートに水平に差し込むと、通知ランプが点灯して充電が始まります。

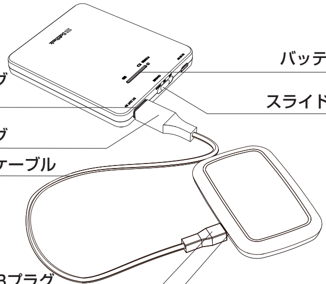
- 通知ランプの見かた → P.1-13
- 充電の目安(残量ゼロ → フル充電)：約7.5時間（ACアダプタ使用時）
- モバイルバッテリーを長時間(1日以上)充電しないでください。
- スライドスイッチのON/OFFに関係なく、専用USBケーブルからモバイルバッテリーに給電すると、充電が始まります。

❸ 充電が完了すると、通知ランプが緑色に点灯します。

- 充電するとき、パソコンなどの他のUSBポートに別の機器を接続しないでください。
- USB HUBを使用して充電しないでください。
- モバイルバッテリーを充電する場合は、専用USBケーブル以外は使用しないでください。
- 指定以外の方法で充電しないでください。

<本機を充電する場合>

- 接続するケーブルは、モバイルバッテリー付属の専用USBケーブル、または本書に記載されている指定の専用USBケーブルを使用してください。
- 本機に電池パックが装着されていることを確認してください。
- 本機を充電する前に、モバイルバッテリーの電池残量があることを確認してください。
  - ※ モバイルバッテリーを完全に充電していないと、本機の充電が十分に行われない場合があります。



❶ 専用USBケーブルのmicroUSBプラグを、本機の外部接続端子に水平に差し込みます。

❷ 専用USBケーブルのUSBプラグを、モバイルバッテリーのUSBプラグ接続端子に水平に差し込みます。

❸ スライドスイッチをONにすると、バッテリーLEDが点灯し(バッテリーLEDの見かた → P.1-13)、本機への充電が始まります。バッテリーLEDは約2～3秒後に消灯しますが、充電は継続して行われます。

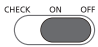
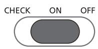
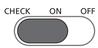
- バッテリーLEDが点灯しない場合は、モバイルバッテリーの電池残量が不足しています。モバイルバッテリーを充電してください。

❹ 充電が完了したら、専用USBケーブルを外します。

- 本機の充電表示については、P.1-4をご覧ください。
- 充電が完了したら、速やかに専用USBケーブルを外してください。
- モバイルバッテリーに電池残量が残っている場合は、再度本機への充電が可能です。

■ スライドスイッチの使い方

モバイルバッテリーの電源のON/OFFを切り替えます。また、モバイルバッテリーの電池残量を確認する際に使用します。

スライドスイッチの位置	状態	機能
	電源切	• 電源OFF
	電源入	• 電源ON • モバイルバッテリーと本機を専用USBケーブルで接続している場合は、本機の充電が開始されます。ただし、モバイルバッテリーの充電中は、本機への充電は行えません。
	モバイルバッテリーの電池残量表示	• スライドスイッチを「CHECK」の方向に1秒以上押すと、バッテリーLEDが点灯する。手を放すと、約2～3秒後にバッテリーLEDが消灯します。

■ バッテリーLEDの見かた

スライドスイッチをCHECKの方向に1秒以上押すと、バッテリーLEDが点灯します。スライドスイッチを放すとONの方向に戻り、バッテリーLEDが2～3秒点灯した後、消灯します。バッテリーLEDのレベル表示とモバイルバッテリーの電池残量の関係は、おおよそ以下のとおりです（使用環境により変動する場合があります）。

表示状態(レベル)	モバイルバッテリーの電池残量(本機の充電時※)
4	95%以上
3	75%以上95%未満
2	40%以上75%未満
1	15%以上40%未満
0	15%以下

※ 本機の充電をはじめると本機の電池残量によっては、モバイルバッテリーのバッテリーLED表示状態が異なる場合があります。

■ 通知ランプの見かた

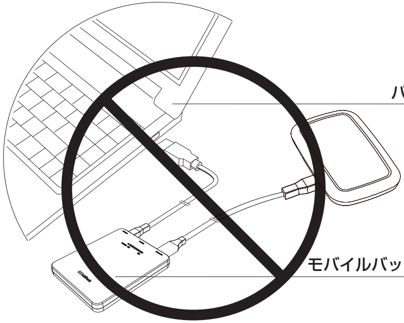
通知ランプの表示	色	状態
点灯	赤	モバイルバッテリーの充電中
	緑	モバイルバッテリーの充電完了
	青	本機の充電中
消灯	-	電源切または充電しない

※ パソコンやACアダプタとモバイルバッテリーを接続していても、通知ランプが点灯していない場合には、正しく充電できていない可能性があります。

■ モバイルバッテリーを正しくご使用いただくために

- 本機を充電する際には、電池パックを本機に装着してご使用ください。
- 本機の電源が入っている状態でも充電できますが、充電時間は長くなります。
- モバイルバッテリーを長時間(1日以上)充電しないでください。
- モバイルバッテリーへの充電中にモバイルバッテリーが高温になることがあります。
  危険を避けるため、ストーブの近くやこたつの中などの高温になる環境下での充電、布などでおおった状態での充電は行わず、風通しの良いところで行うようにしてください。
- 直射日光が当たらない、風通しのよい涼しい場所に保管してください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。濡れたぞうきんなどで拭くと、故障の原因となります。
  また、アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色あせたりすることがあります。
- モバイルバッテリーを使用した場合、通常の充電と比べて、充電時間が若干長くなることがあります。
- モバイルバッテリーは消耗品です。
  使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときはモバイルバッテリーの交換時期です。新しいモバイルバッテリーをお買い求めください。
- モバイルバッテリーをはじめてお使いのときや長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。なお、この際は、本機を接続していない状態で充電してください。
- モバイルバッテリーを保管される場合は、次の状態での保管を避けてください。
  - 満充電状態(充電完了後すぐの状態)での保管
  - 電池残量なしの状態(本体の電源が入らないほど消費している状態)での保管

  モバイルバッテリーの性能や寿命を低下させる原因となります。
  保管に適した電池残量は、バッテリーLEDの表示がレベル3の状態です。
- 使用中にラジオやテレビなどに雑音が入るときは、モバイルバッテリーをラジオやテレビなどから遠ざけ、なるべく離れた場所でご使用ください。
- モバイルバッテリーと本機の接続に関する注意
  - モバイルバッテリーを経由して、本機とパソコンを接続しても、USBモードによるデータ通信は行えません。
  - モバイルバッテリーの充電中は本機への充電は行えません。
  - 下図のような接続は行わないでください。



2
無線LANで接続する

無線LAN機能について 2-2

無線LAN対応端末を接続する 2-2

- ニンテンドーDSを接続する 2-2
- PSPを接続する 2-4
- Wiiを接続する 2-5
- PS3を接続する 2-6
- WPS対応端末を接続する 2-7

Windowsパソコンを接続する 2-8

- Windows 7で接続する 2-8
- Windows Vistaで接続する 2-9
- Windows XPで接続する 2-10

Macを接続する 2-11

無線LANで接続する

無線LAN機能について

本機は802.11b/g/nの無線LAN規格に対応しており、本機と無線LAN端末(パソコンやゲーム機など)を無線LANで接続して、データ通信ができます。
また、本機はWPS(Wi-Fi Protected Setup)機能に対応しており、お使いの無線LAN端末がWPS機能に対応している場合には、無線LANの接続設定を簡単に行うことができます。
WPS機能に対応していない無線LAN端末でも、本機に設定されたSSIDとWEPキーを入力するだけで簡単に接続することができます。
SSIDとWEPキーについては、同梱の無線LAN初期設定シールを参照してください。
ここでは、ニンテンドーDSシリーズ※、PSP(PlayStation Portable)、Wii、PS3(PlayStation 3)、WPS対応機器、Windowsパソコン、Macを本機の無線LANにはじめて接続する場合の操作について説明しています。

※ ニンテンドーDSシリーズとは、ニンテンドー3DS／DSi LL／DSi／DS Lite／DSの総称です。

- ▶これらの設定は、はじめて接続するときに行います。いったん設定したあとは、本機と無線LAN端末の無線LAN機能をオンにするだけで、自動的に接続が再開されます([自動的に再接続]などが設定されている場合)。
- ▶必要に応じて、無線LAN機能の詳細設定を変更することもできます。詳しくは、5章の[Web UIの使い方]を参照してください。
- ▶セキュリティを確保するため、お買い上げ時に設定されているネットワーク名(SSID)と暗号化キー(WEP)を変更してお使いになるようお勧めします。
- ▶本機は無線LAN端末を同時に10台まで接続することができます。

無線LAN対応端末を接続する

■ ニンテンドーDSを接続する

ここでは、ニンテンドーDSシリーズで、ニンテンドーWi-Fiコネクション対応ソフトを使用した場合を例にして説明しています。

※ニンテンドー3DS／DSi LL／DSi／DS Liteで接続確認を行っています。
掲載している接続手順は、独自に検証・作成しています。掲載内容について任天堂株式会社へのお問い合わせはご遠慮ください。

- ▶無線LANセキュリティ設定の暗号化方式を[WEP]以外に設定している場合は、[WEP]に設定してください。ただし、セキュリティ設定(P.5-6)を変更すると、すでに接続設定済みの無線LAN端末が接続できなくなりますのでご注意ください。
- ▶本機がインターネットに接続していることを確認してください。インターネットに接続されていないと、Wi-Fiコネクションに接続できません。

手順で使用している画面例は、すべてニンテンドーDS Liteのものです。

1 本機の電源ボタンを約2秒押して電源を入れます。

無線LAN機能がオンになり、インターネットへ接続した状態になります。

2 ニンテンドーDSでニンテンドーWi-Fiコネクション対応ソフトを起動し、[Wi-Fiコネクション設定]画面を表示します。

- ニンテンドーDSiの場合は、ニンテンドーDSiメニューから[本体設定]をタッチし、[インターネット]をタッチしてください。
- ニンテンドー3DSの場合は、HOMEメニューから[本体設定]をタッチし、[インターネット設定]をタッチしてください。
- 操作方法については、各機器の取扱説明書を参照してください。

無線LANで接続する

❸ **[Wi-Fi接続先設定]をタッチします。**

- ニンテンドーDSiの場合は、[接続設定]をタッチしてください。
- ニンテンドー3DSの場合は、[インターネット接続設定]をタッチしてください。



❹ **[未設定]と表示されている接続先の1つをタッチします。**

- ニンテンドー3DSの場合は、[接続先の登録]、[自分で設定する]の順にタッチしてください。



❺ **[アクセスポイントを検索]をタッチします。**



❻ **一覧画面から本機の[SSID](*********)が表示されている項目をタッチします。**

- [SSID]については、無線LAN初期設定シールを確認してください。
- 本機の[SSID]の設定を変更している場合には、設定している名称の項目をタッチします。



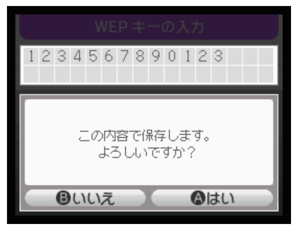
❼ **WEPキーを正しく入力し、[決定]をタッチします。**

- WEPキーについては、無線LAN初期設定シールを確認してください。



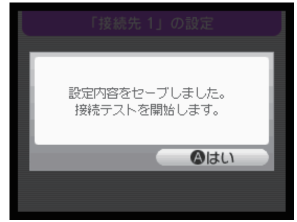
❽ **[はい]をタッチします。**

- ニンテンドー3DSの場合は、[OK]をタッチしてください。



❾ **[はい]をタッチします。**

- ニンテンドー3DSの場合は、[OK]をタッチしてください。



接続テストが始まります。
[接続に成功しました。]が表示されたら設定完了です。

接続に成功すると本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウントが1つ増えます。

例） 0 → 1

■ PSPを接続する

手順は、PSP-2000/PSP-3000で、無線LANセキュリティ設定の暗号化方式が[WEP]の場合を例にして説明しています。PSP-1000※を使用した場合や、その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作が異なります。詳しくは、PSPの取扱説明書などを参照してください。

※ PSP-1000のシステムソフトウェアver1.52以前では、一部手順が異なります。

※ 掲載している接続手順は、独自に検証・作成しています。掲載内容について株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントへのお問い合わせはご遠慮ください。

① 本機の電源ボタンを約2秒押して電源を入れます。

無線LAN機能がオンになり、インターネットへ接続した状態になります。

② PSPのワイヤレスLANスイッチをオンにします。

③ PSPのホームメニュー画面から、[設定] → [ネットワーク設定]の順に選択し、○ボタンを押します。

④ [インフラストラクチャーモード]を選択し、○ボタンを押します。

⑤ [新しい接続の作成]を選択し、○ボタンを押します。

- PSP-1000の場合は、この後、接続名を入力して方向キー[▷]を押します。

⑥ [検索する]を選択し、方向キー[▷]を押します。

⑦ 一覧画面から本機の[SSID](**********)が表示されている項目を選択し、○ボタンを押します。

- [SSID]については、無線LAN初期設定シールを確認してください。
- 本機の[SSID]の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択し、○ボタンを押します。

⑧ 表示されたSSIDを確認し、方向キー[▷]を押します。

⑨ [WEP]を選択し、方向キー[▷]を押します。

⑩ ○ボタンを押してWEPキーを正しく入力し、方向キー[▷]を押します。

- WEPキーについては、無線LAN初期設定シールを確認してください。

⑪ [かんたん]を選択し、方向キー[▷]を押します。

⑫ 接続名を確認し、方向キー[▷]を押します。

- PSP-1000の場合、この画面は表示されません。⑬へお進みください。

⑬ 設定一覧を確認し、方向キー[▷]を押します。

⑭ ○ボタンを押します。

⑮ ○ボタンを押します。

⑯ 接続テストが始まります。

テストの結果が表示されたら設定完了です。

接続に成功すると本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウントが1つ増えます。

例） 0 → 1

無線LANで接続する

■ Wiiを接続する

手順は、無線LANセキュリティ設定の暗号化方式が[WEP]の場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作が異なります。
詳しくは、Wiiの取扱説明書などを参照してください。

※ 掲載している接続手順は、独自に検証・作成しています。掲載内容について任天堂株式会社へのお問い合わせはご遠慮ください。

❶ **本機の電源ボタンを約2秒押して電源を入れます。**

無線LAN機能がオンになり、インターネットへ接続した状態になります。

❷ **Wiiメニュー画面から、[Wii]を選択します。**

❸ **[Wii本体設定]を選択します。**

❹ **[▷]を選択して、[Wii本体設定2]画面を表示させせます。**

❺ **[インターネット]を選択します。**

❻ **[接続設定]を選択します。**

❼ **[未設定]と表示されている接続先の1つを選択します。**

❽ **[Wi-Fi接続]を選択します。**

❾ **[アクセスポイントを検索]を選択します。**

❿ **[OK]を選択します。**

⓫ **一覧画面から本機の[SSID](**********)が表示されている項目を選択します。**

- [SSID]については、無線LAN初期設定シールを確認してください。
- 本機の[SSID]の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

⓬ **WEPキーを正しく入力し、[OK]を選択します。**

- WEPキーについては、無線LAN初期設定シールを確認してください。

⓭ **[OK]を選択します。**

⓮ **[OK]を選択します。**

接続テストが始まります。[接続テストに成功しました。]が表示されたら設定完了です。

接続に成功すると本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウントが1つ増えます。

例） 0 → 1

■ PS3を接続する

手順は、無線LANセキュリティ設定の暗号化方式が[WEP]の場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作が異なります。詳しくは、PS3の取扱説明書などを参照してください。

※ 掲載している接続手順は、独自に検証・作成しています。掲載内容について株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントへのお問い合わせはご遠慮ください。

❶ 本機の電源ボタンを約2秒押して電源を入れます。

無線LAN機能がオンになり、インターネットへ接続した状態になります。

❷ PS3のホームメニュー画面から、[設定] → [ネットワーク設定] → [インターネット接続設定]の順に選択します。

❸ [はい]を選択し、○ボタンを押します。

❹ [かんたん]を選択し、方向キー[▷]を押します。

❺ [無線]を選択し、方向キー[▷]を押します。

❻ [検索する]を選択し、方向キー[▷]を押します。

❼ 一覧画面から本機の[SSID](＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊)が表示されている項目を選択し、○ボタンを押します。

- [SSID]については、無線LAN初期設定シールを確認してください。
- 本機の[SSID]の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択し、○ボタンを押します。

❽ 表示されたSSIDを確認し、方向キー[▷]を押します。

❾ [WEP]を選択し、方向キー[▷]を押します。

❿ ○ボタンを押してWEPキーを正しく入力し、方向キー[▷]を押します。

- WEPキーについては、無線LAN初期設定シールを確認してください。

⓫ 設定一覧を確認し、○ボタンを押します。

設定が保存されます。

⓬ ○ボタンを押します。

接続テストが始まります。テストの結果が表示されたら設定完了です。

接続に成功すると本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウントが1つ増えます。

例） 0 → 1

無線LANで接続する

■ WPS対応端末を接続する

❶ **本機の電源ボタンを約2秒押して電源を入れます。**

無線LAN機能がオンになり、インターネットへ接続した状態になります。

❷ **無線LAN端末の無線LAN機能をオンにし、必要に応じてWPS設定の準備を行います。**

❸ **本機のWi-Fi/WPSボタンを約5秒押します。**

ディスプレイに[WPS実行中]が表示されます。

❹ **無線LAN端末でWPS機能の接続操作を行います。**

設定に成功すると、[WPS成功]が表示されます。

- お使いの無線LAN端末によって操作は異なります。

❺ **無線LAN端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定を行ってください。**

接続に成功すると本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウントが1つ増えます。

例） 0 → 1

Windowsパソコンを接続する

手順は、本機の無線LANセキュリティ設定の暗号化方式が[WEP]の場合を例にして手順を説明しています。

■ Windows 7で接続する

❶ **本機の電源ボタンを約2秒押して電源を入れます。**

無線LAN機能がオンになり、インターネットへ接続した状態になります。

❷ **パソコンの無線LAN機能をオンにします。**

❸ **[スタート]メニューから[コントロールパネル]をクリックし、[ネットワークとインターネット] → [ネットワークと共有センター]の順にクリックします。**

❹ **[ネットワークに接続]をクリックします。**

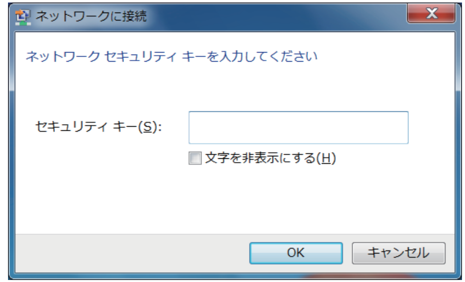
❺ **本機の[SSID](*********)が表示されている項目をクリックして選択し、[接続]をクリックします。**

- [SSID]については、無線LAN初期設定シールを確認してください。
- 本機の[SSID]の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



❻ **暗号化キーを[セキュリティキー]に正しく入力し、[OK]をクリックします。**

- 暗号化キーについては、無線LAN初期設定シールを確認してください。



接続に成功すると本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウントが1つ増えます。

例） 0 → 1

無線LANで接続する

■ Windows Vistaで接続する

❶ **本機の電源ボタンを約2秒押して電源を入れます。**

無線LAN機能がオンになり、インターネットへ接続した状態になります。

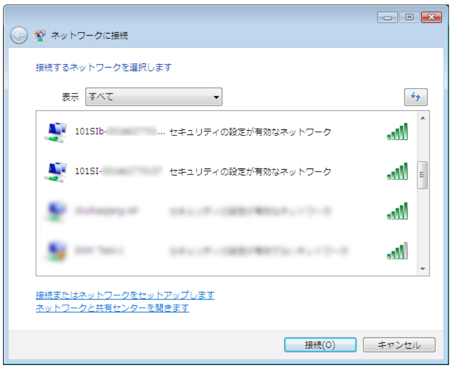
❷ **パソコンの無線LAN機能をオンにします。**

❸ **[スタート]メニューから[コントロールパネル]をクリックし、[ネットワークとインターネット] → [ネットワークと共有センター]の順にクリックします。**

❹ **[ネットワークに接続]をクリックします。**

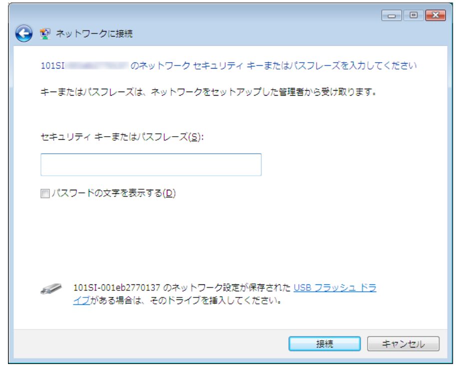
❺ **本機の[SSID](**********)が表示されている項目をクリックして選択し、[接続]をクリックします。**

- [SSID]については、無線LAN初期設定シールを確認してください。
- 本機の[SSID]の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



❻ **暗号化キーを[セキュリティ キーまたはパスフレーズ]に正しく入力し、[接続]をクリックします。**

- 暗号化キーについては、無線LAN初期設定シールを確認してください。



❼ **[閉じる]をクリックします。**

接続に成功すると本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウントが1つ増えます。

例） 0 → 1

■ Windows XPで接続する

❶ **本機の電源ボタンを約2秒押して電源を入れます。**

無線LAN機能がオンになり、インターネットへ接続した状態になります。

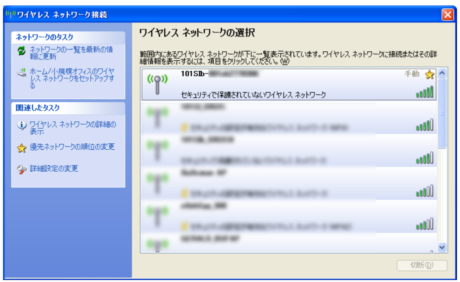
❷ **パソコンの無線LAN機能をオンにします。**

❸ **[スタート]メニューから[コントロールパネル]をクリックし、[ネットワークとインターネット接続] → [ネットワーク接続]の順にクリックします。**

❹ **[ワイヤレス ネットワーク接続]をクリックし、[ネットワークタスク]から[利用できるワイヤレスネットワークの表示]をクリックします。**

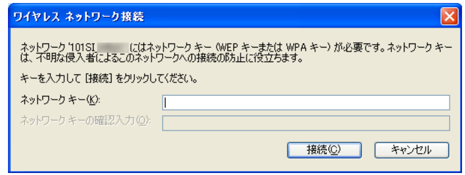
❺ **本機の[SSID](＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊)が表示されている項目をクリックして選択し、[接続]をクリックします。**

- [SSID]については、無線LAN初期設定シールを確認してください。
- 本機の[SSID]の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



❻ **暗号化キーを[ネットワーク キー]、[ネットワーク キーの確認入力]に正しく入力し、[接続]をクリックします。**

- 暗号化キーについては、無線LAN初期設定シールを確認してください。



接続に成功すると本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウントが1つ増えます。

例） 0 → 1

Macを接続する

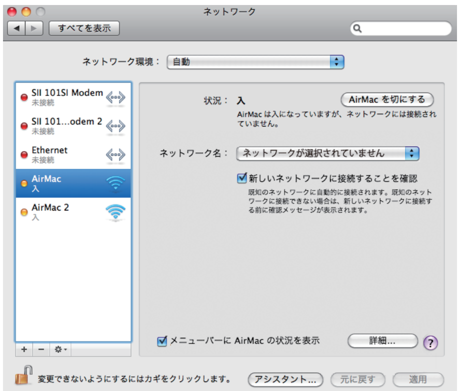
画面表示や手順は、Mac OS X 10.6で、本機の無線LANセキュリティ設定の暗号化方式が[WEP]の場合を例にして説明しています。

❶ **本機の電源ボタンを約2秒押して電源を入れます。**

無線LAN機能がオンになり、インターネットへ接続した状態になります。

❷ **アップルメニューから[システム環境設定...]をクリックし、[ネットワーク]をクリックします。**

❸ **[AirMac]をクリックし、[AirMacを入にする]をクリックして無線LAN機能をオンにします。**



❹ **[ネットワーク名]のプルダウンリスト本機の[SSID](**********)が表示されている項目を選択します。**

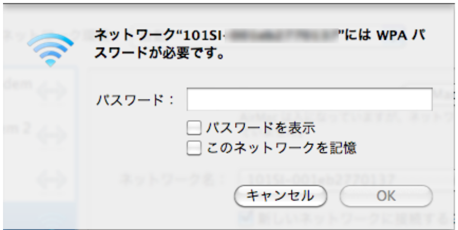
- [SSID]については、無線LAN初期設定シールを確認してください。
- 本機の[SSID]の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



無線LANで接続する

❺ 暗号化キーを[パスワード]欄に正しく入力し、[このネットワークを記憶]をクリックしてチェックマークを付け、[OK]をクリックします。

- 暗号化キーについては、無線LAN初期設定シールを確認してください。



❻ [ネットワーク名]が本機の[SSID](**********)になっていることを確認します。

接続に成功すると本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウントが1つ増えます。

例） 0 → 1

3

USBケーブルで接続する(Windows パソコン)

Windowsパソコンに本機を取り付ける 3-2

ユーティリティソフトをインストールする 3-2

Windows 7にインストールする 3-2

Windows Vistaにインストールする 3-4

Windows XPにインストールする 3-5

Windows 7に手動でインストールする 3-6

Windows Vistaに手動でインストールする 3-6

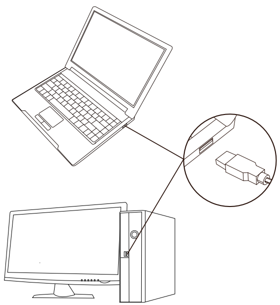
Windows XPに手動でインストールする 3-7

ユーティリティソフトをアンインストールする 3-7

USBケーブルで接続する(Windowsパソコン)

Windowsパソコンに本機を取り付ける

1. USIMカードを取り付けた本機の外部接続端子にUSBケーブルのmicroUSBプラグを接続します。
2. USBケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートに接続します。
3. 本機の電源ボタンを約2秒押して電源を入れます。
   パソコンが本機を認識するまでしばらくかかります。



本機をはじめて接続したときは、このあとユーティリティソフトのインストールを行います。詳しくは、P.3-2の[ユーティリティソフトをインストールする]を参照してください。

> ▶本機をパソコンに取り付けた状態でスタンバイ(サスペンド／レジューム)、または休止(ハイバネーション)を行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本機を取り外してから、スタンバイ、または休止を行ってください。また、本機を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本機を取り外してください。

ユーティリティソフトをインストールする

本機にはデバイスドライバ、ユーティリティソフトが保存されています。はじめてお使いの場合、デバイスドライバ、ユーティリティソフトが自動的にインストールされます。

> ▶インストール中に、本機を取り外さないでください。インストールが正常に行われない、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。
> ▶管理者権限(Administrator)でログインしてください。

■ Windows 7にインストールする

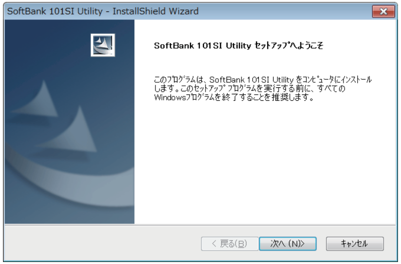
1. パソコンを起動します。
2. 本機をパソコンに接続します。
3. 接続後数秒すると、インストーラーが起動します。

> ▶ユーティリティソフトがすでにインストールされている場合は再インストールされません。パソコンにインストールされているかご確認ください。
> ▶インストーラーが自動的に起動しない場合は、P.3-6を参照してください。

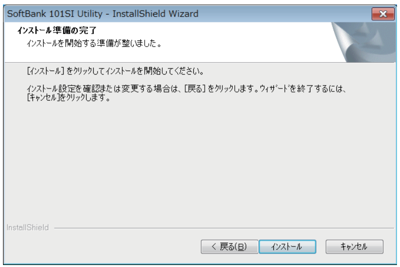
4. [自動再生]の画面が表示されたら、[Launcher.exeの実行]をクリックします。
5. [ユーザーアカウント制御]の画面が表示されたら、[はい]をクリックします。
6. [設定言語の選択]の画面が表示されたら、[日本語]を選択して[次へ]をクリックします。

USBケーブルで接続する(Windowsパソコン)

❼ [SoftBank 101SI Utilityセットアップへようこそ]の画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。



❽ [インストール準備の完了]の画面が表示されたら、[インストール]をクリックします。



❾ 次の画面が表示されたら、[完了]をクリックします。



❿ スタートメニュー → [すべてのプログラム]に[Softbank 101SI Utility]が追加されていればインストール成功です。

■ Windows Vistaにインストールする

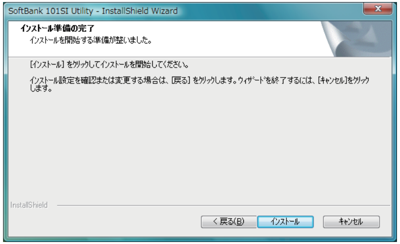
1. パソコンを起動します。
2. 本機をパソコンに接続します。
3. 接続後数秒すると、インストーラーが起動します。

> ▶ユーティリティソフトがすでにインストールされている場合は再インストールされません。パソコンにインストールされているかご確認ください。
> ▶インストーラーが自動的に起動しない場合は、P.3-6を参照してください)。

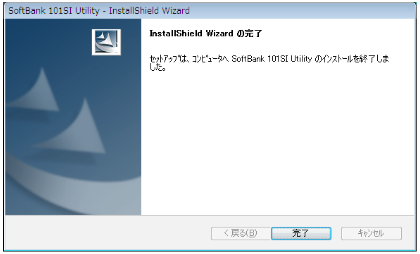
4. [自動再生]の画面が表示されたら、[Launcher.exeの実行]をクリックします。
5. [ユーザー アカウント制御]の画面が表示されたら、[続行]をクリックします。
6. [設定言語の選択]の画面が表示されたら、[日本語]を選択して[次へ]をクリックします。
7. [SoftBank 101SI Utilityセットアップへようこそ]の画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。



8. [インストール準備の完了]の画面が表示されたら、[インストール]をクリックします。



9. 次の画面が表示されたら、[完了]をクリックします。



10. スタートメニュー → [すべてのプログラム]に[Softbank 101SI Utility]が追加されていればインストール成功です。

■ Windows XPにインストールする

❶ パソコンを起動します。

❷ 本機をパソコンに接続します。

❸ 接続後数秒すると、インストーラーが起動します。

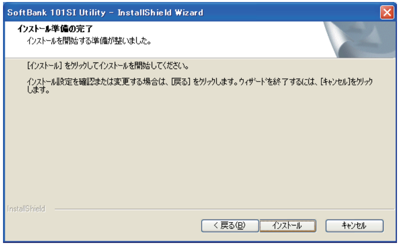
▶ユーティリティソフトがすでにインストールされている場合は再インストールされません。パソコンにインストールされているかご確認ください。
▶インストーラーが自動的に起動しない場合は、P.3-7を参照してください。

❹ [設定言語の選択]の画面が表示されたら、[日本語]を選択して[次へ]をクリックします。

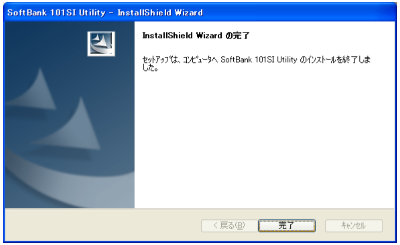
❺ [SoftBank 101SI Utilityセットアップへようこそ]の画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。



❻ [インストール準備の完了]の画面が表示されたら、[インストール]をクリックします。



❼ 次の画面が表示されたら、[完了]をクリックします。



❽ スタートメニュー → [すべてのプログラム]に[Softbank 101SI Utility]が追加されていればインストール成功です。

USBケーブルで接続する(Windowsパソコン)

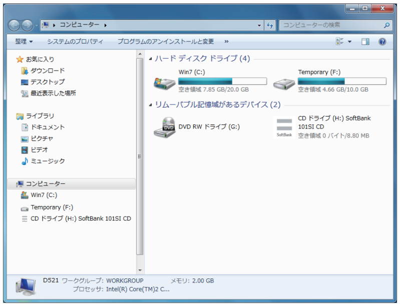
■ Windows 7に手動でインストールする

お使いのパソコンの環境によって、インストールが自動的に開始されない場合は、下記の手順にてインストールしてください。

※ まず、パソコンの電源を入れ、本機を取り付けた状態にしてください。

❶ スタートメニューから[コンピューター]をクリックします。

❷ [SoftBank 101SI]をダブルクリックします。



❸ [ユーザーアカウント制御]の画面が表示されたら、[はい]をクリックします。

❹ [設定言語の選択]の画面が表示されたら、P.3-5の[Windows 7にインストールする]の❻以降を実行します。

■ Windows Vistaに手動でインストールする

お使いのパソコンの環境によって、インストールが自動的に開始されない場合は、下記の手順にてインストールしてください。

※ まず、パソコンの電源を入れ、本機を取り付けた状態にしてください。

❶ スタートメニューから[コンピュータ]をクリックします。

❷ [SoftBank 101SI]をダブルクリックします。



❸ [ユーザーアカウント制御]の画面が表示されたら、[続行]をクリックします。

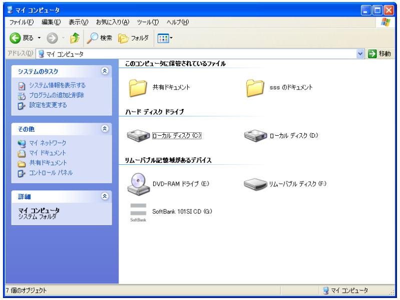
❹ [設定言語の選択]の画面が表示されたら、P.3-4の[Windows Vistaにインストールする]の❻以降を実行します。

■ Windows XPに手動でインストールする

お使いのパソコンの環境によって、インストールが自動的に開始されない場合は、下記の手順にてインストールしてください。

※ まず、パソコンの電源を入れ、本機を取り付けた状態にしてください。

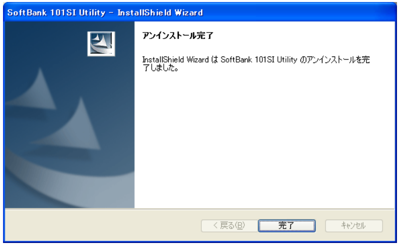
1. [スタート]メニューから[マイコンピュータ]をクリックします。
2. [SoftBank 101SI]をダブルクリックします。



3. [設定言語の選択]の画面が表示されたら、P.3-5の[Windows XPにインストールする]の5以降を実行します。

ユーティリティソフトをアンインストールする

1. スタートメニュー → [すべてのプログラム] → [Softbank 101SI Utility] → [Uninstall 101SI PC Utility]の順でクリックします。
2. [ユーザーアカウント制御]の画面が表示されたら、[はい]をクリックします。
   - Windows Vistaの場合は、[続行]をクリックしてください。
   - Windows XPの場合は、画面は表示されません。
3. [選択したアプリケーション、およびすべての機能を完全に削除しますか?]の確認画面が表示されたら、[はい]をクリックします。
4. アンインストール完了後、次の画面が表示されます。[完了]をクリックします。



▶本機をパソコンから外さないと「端末が接続されています。アンインストールするために端末を取り外してください。」の画面が表示され、アンインストールできません。本機をパソコンから外して再度、実施してください。
本機をパソコンから外す場合は、ユーティリティソフトを終了させ、USBケーブルを抜いてください。

4

USBケーブルで接続する(Mac)

Macに本機を取り付ける 4-2
ユーティリティソフトをインストールする 4-2
ユーティリティソフトをインストールする 4-2
ユーティリティソフトをアンインストールする 4-4

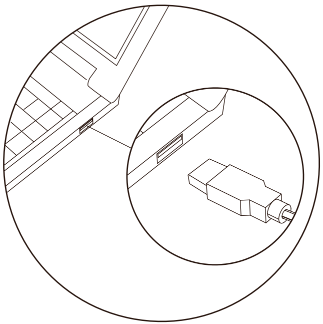
USBケーブルで接続する(Mac)

Macに本機を取り付ける

❶ USIMカードを取り付けた本機の外部接続端子にUSBケーブルのmicroUSBプラグを接続します。

❷ USBケーブルのUSBプラグをMacのUSBポートに接続します。

❸ 本機の電源ボタンを約2秒押して電源を入れます
Macが本機を認識するまでしばらくかかります。



▶本機をMacに取り付けた状態でスリープを行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本機を取り外してから、スリープを行ってください。また、本機を取り付けた状態で、起動や再起動すると正常に動作しない場合があります。この場合、Macを起動する前に本機を取り外してください。

ユーティリティソフトをインストールする

■ ユーティリティソフトをインストールする

本機にはデバイスドライバ、ユーティリティソフトが保存されています。はじめてお使いの場合、デバイスドライバ、ユーティリティソフトが自動的にインストールされます。画面表示や手順は、Mac OS X 10.6を例としています。

▶インストール中に、本機を取り外さないでください。インストールが正常に行われない、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。

❶ Macを起動します。

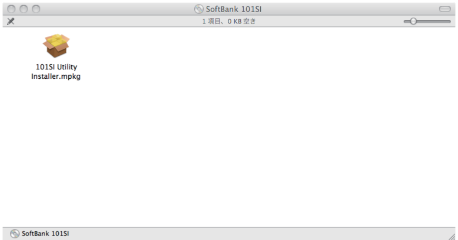
❷ 本機をMacに接続します。

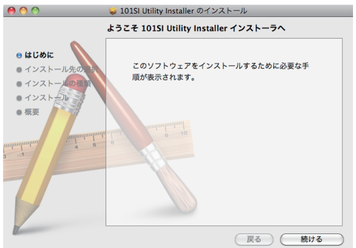
❸ CD-ROMのアイコンがデスクトップに表示されたら、ダブルクリックします。



USBケーブルで接続する(Mac)

❹ [101SI Utility installer.mpkg]をダブルクリックすると、インストールが始まり、次の画面が表示されます。[続ける]をクリックします。



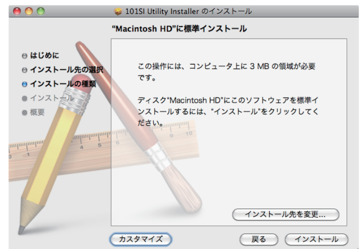


▶ご使用のMacにすでにユーティリティソフトがインストールされている場合は、P.4-4を参照してアンインストールを実施してからインストールしてください。
▶本機の最新のユーティリティソフトのみがインストールされていることをご確認のうえご使用ください。

❺ [インストール先の選択]の画面が表示されます。インストール先を選択して、[続ける]をクリックします。



❻ ["Macintosh HD"に標準インストール]の画面が表示されます。[インストール]をクリックします。



▶[Macintosh HD]はお使いになっているハードディスクの名称です。お客様によって、表示される名称は異なります。

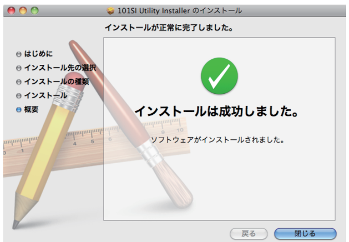
USBケーブルで接続する(Mac)

❼ 認証の画面が表示されます。お使いのMacの名前(ユーザー名) とパスワードを入力して、[OK]をクリックします。



❽ インストールが始まります。

❾ 次の画面が表示されたら、[閉じる]をクリックします。



❿ をクリックして、Finderの画面を開き、[アプリケーション]に[101SI Utility]が追加されていればインストール成功です。

▶インストーラーが起動しない場合はパソコンを再起動してください。

ユーティリティソフトをアンインストールする

❶ をクリックして、Finderの画面を表示します。

❷ [101SI Utility]を選択して、ゴミ箱に移動します。

❸ ゴミ箱にSEIKO101SIRoot.kextを移動します。

ファイルの場所は"/システム/ライブラリ/Extensions/SEIKO101SIRoot.kext"です。

❹ Macを再起動します。

▶ユーティリティソフトが起動されていると「項目"101SI Utility"は開いているので、ゴミ箱へ移動できません。」の画面が表示され、アンインストールできません。ユーティリティソフトを終了させてから再度、実施してください。

5
Web UIの使い方

概要 5-2

Web UIに接続する 5-2
各種状態表示について 5-3
メインメニューについて 5-3

各設定の確認・変更 5-4
ホーム 5-4
Wi-Fi 5-5
ファイアウォール 5-9
接続 5-12
システム 5-15
ヘルプ 5-18

Web UIの使い方

概要

Web UIとは、無線LANに接続したパソコンを利用して、本機の設定などを確認・変更するための機能です。

本機の設定などを確認・変更する機能として、Web UIとは別に、ユーティリティソフトがあります。ユーテリティソフトについて、詳しくは、6章の[ユーティリティソフトの使い方]を参照してください。

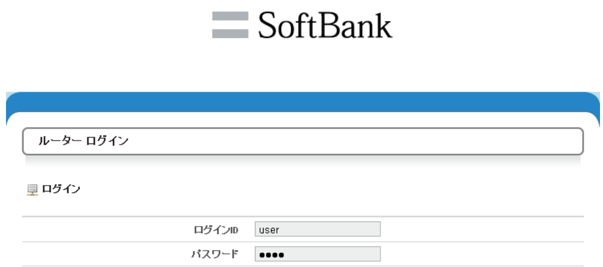
ブリッジモード中はWeb UIに接続できません。通常モードにして接続してください。通常モードにするには、本機の電源をOFF/ONし、再起動してください。

ニンテンドーDSシリーズ、PSP等のゲーム機器では、Web UIが利用できない場合がございます。

Web UIに接続する

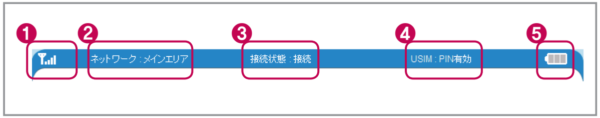
1. パソコンを起動します。
2. 本機とパソコンを無線LANで接続します。
3. Webブラウザを起動します。
4. URLに接続します。(http://192.168.1.1)
5. パスワードを入力して、ログインします。

   お買い上げ時、ログインIDは"user"、パスワードは"0000"に設定されています。ログインID/パスワードを変更するには、P.5-16の[システム設定]を参照してください。



Web UIの使い方

■ 各種状態表示について



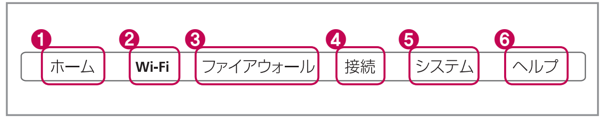
No.	項目	内容
❶	受信レベル表示	3Gまたは4Gネットワークの受信レベルを表示します。
❷	利用可能サービスの表示	メインエリア：ソフトバンクデータ通信サービス利用可能
❸	接続状態	接続状態（接続、接続失敗、サービス無しなど）が表示されます。
❹	USIM状態	USIM状態（挿入/未挿入/PINロックなど）が表示されます。
❺	電池残量表示	電池残量が表示されます。

受信レベル表示	
圏外	
非常に弱い	
弱い	
普通	
強い	

電池残量表示	
0	
1	
2	
3	
充電中	
充電完了	

■ メインメニューについて

ホーム、Wi-Fi、ファイアウォール、接続、システム、ヘルプの6種類で構成されています。
マウスポインタをメインメニューの上に移動させると、サブメニューが表示されます。



No.	項目	内容
❶	ホーム	WAN、Wi-Fi、バージョン、およびデバイスなどの各状態の情報が表示されます。
❷	Wi-Fi	WPS設定、Wi-Fi設定、セキュリティ設定、IPアドレス/DHCPサーバ設定ができます
❸	ファイアウォール	フィルタリング、ポート割当設定、DMZ、UPnPの設定ができます。
❹	接続	ネットワーク設定(メインエリア)、4G/3Gネットワーク設定、USIMの設定ができます。
❺	システム	ファームウェアアップグレード、システム設定、言語の設定ができます
❻	ヘルプ	ウェブサイトの情報を表示します。

各設定の確認・変更

■ ホーム

WAN、Wi-Fi、バージョン、およびデバイスなどの各状態の情報が表示されます。



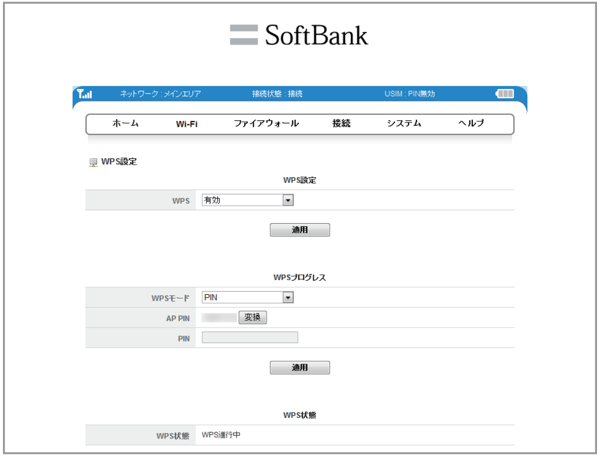
項目	内容	オプション
WAN IPアドレス	インターネット接続時に割り当てられたIPアドレスを表示します。	-
DNSアドレス	DNSアドレスを表示します。メインメニューの[Wi-Fi]で変更ができます。	-
電話番号	ユーザーの電話番号が表示されます。	-
受信パケットデータ	受信（ダウンロード）のパケット量を表示します。	-
送信パケットデータ	送信（アップロード）のパケット量を表示します。	-
接続時間	接続されている時間が表示されます。	-
SSID	SSIDが表示されます。メインメニューの[Wi-Fi]で変更ができます。	-
マルチSSID	マルチSSIDが表示されます。メインメニューの[Wi-Fi]で変更ができます。	-
Wi-Fi接続台数	無線LANに接続されている機器の台数を表示します。通常モードの場合、同時に10台まで接続可能することができます。	-
暗号化(SSID)	SSIDの暗号化モードが表示されます。メインメニューの[Wi-Fi]で変更ができます。	-
暗号化(マルチSSID)	マルチSSIDの暗号化モードが表示されます。メインメニューの[Wi-Fi]で変更ができます。	-
APファームウェアバージョン	APファームウェアバージョンが表示されます。メインメニューの[システム]でアップグレードができます。	-
モデムファームウェアバージョン	モデムファームウェアバージョンが表示されます。メインメニューの[システム]でアップグレードができます。	-
ローカルIPアドレス	Web UI接続時のIPアドレスが表示されます。メインメニューの[Wi-Fi]で変更ができます。	-
ローカルネットマスク	Web UI接続時のサブネットマスクが表示されます。メインメニューの[Wi-Fi]で変更ができます。	-
MACアドレス	本機のMACアドレスが表示されます。	-
IMEI	本機のIMEI（端末識別番号）が表示されます。	-

■ Wi-Fi

WPS設定、Wi-Fi設定、セキュリティ設定、IPアドレス/DHCPサーバ設定ができます。

WPS設定

WPSの有効／無効および接続方式を設定することができます。



項目	内容	オプション
WPS	WPSの有効／無効を選択します。	有効、無効
WPSモード	WPSの接続方式を選択します。	PIN、PBC
AP PIN	変換ボタンをクリックするとPINコードが生成されます。	-
PIN	AP PINで生成したPINコードを設定します。	-
WPS状態	WPSの状態が表示されます。	-

Wi-Fi設定

Wi-Fiの接続に関する設定をすることができます。



項目	内容	オプション
SSID	ネットワーク名(SSID)を設定します。	入力できる桁数は32文字です。利用できる文字は、0〜9、A〜Z、a〜z、記号(@ , . - _)です。
マルチSSID	マルチSSIDを設定します。	入力できる桁数は32文字です。利用できる文字は、0〜9、A〜Z、a〜z、記号(@ , . - _)です。
非公開	各SSIDを隠します。	-
アイソレート	本機に接続している無線LAN端末（パソコンなど）の相互通信を禁止するかどうかを設定します。	-
通信規格	無線LAN機能の通信規格を選択します。	自動(b/g/n)、11b、11g、11n※
マルチSSIDアイソレーション	各SSIDの相互通信を禁止するかどうかを設定します。	有効、無効
周波数（チャネル）	選択される周波数を指定します。	自動、Chanel（1〜11）
オペレートモード	オペレートモードを設定します。	Mixed Mode、Green Field
周波数帯	周波数帯を設定します。	20MHz、20MHz/40MHz
ガード間隔	ガード間隔を設定します。	長、自動

※ 暗号化モードがWEP、WPA(TKIP)の場合、11nの設定はできません。
暗号化モードの変更は、P.5-6の[セキュリティ設定]を参照してください。

セキュリティ設定

無線LANのセキュリティを設定します。
工場出荷時、最初のセキュリティ設定の暗号化キーは、無線LAN初期設定シールを参照してください。
SSID、マルチSSIDでそれぞれセキュリティ設定ができます。設定方法も同様です。
Wi-Fi設定の通信規格が「11n」に設定されている場合、暗号化モードをWEP、WPA(TKIP)に変更できません。
通信規格の変更はP.5-5「Wi-Fi設定」を参照してください。

＜WPAの設定＞

1. 暗号化モードでWPA-PSK、WPA2-PSKまたはWPA/WPA2 Mixedを選択します。
2. 暗号化キーを入力します。
3. TKIPとAESのどちらかを選択します。
4. 適用ボタンをクリックします。
5. Wi-Fiに接続しなおすと変更した設定が適用されます。



項目	内容	オプション
暗号化モード	WPA-PSK、WPA2-PSKまたはWPA/WPA2 Mixedを選択します	なし、WEP、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA/WPA2 Mixed
暗号化キー	任意の暗号化キーを設定します。	入力桁は、8～63桁で利用できる文字は英数字、記号です。
アルゴリズム	アルゴリズムを選択します。	TKIP、AES

<WEPの設定>

1. 暗号化モードでWEPを選択します。
2. デフォルトキーを設定します。
3. 該当WEPキーのキータイプASCIIまたはHEXを選択します。
4. 空欄にキーを入力します。
5. 適用ボタンをクリックします。
6. Wi-Fiに接続しなおすと、変更した設定が適用されます。



項目	内容	オプション
暗号化モード	WEPを選択します。	なし、WEP、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA/WPA2 Mixed
デフォルトキー	4つのWEPキーの内、使用するキーを選択します。	1～4

項目	内容	オプション
WEPキー	WEPキーのキータイプ（HEXまたはASCII）を選択し、任意のWEPキーを設定します。	入力できる桁数はHEXの場合、10桁または26桁で利用できる文字は0～9、A～Fです。ASCIIの場合、5桁または13桁で利用できる文字は英数字、記号です。

IP/DHCPサーバ設定

IPアドレス/DHCPサーバーの設定です。
DHCPサーバーが無効の場合は開始IPと終了IP、リース時間の設定は変更されません。



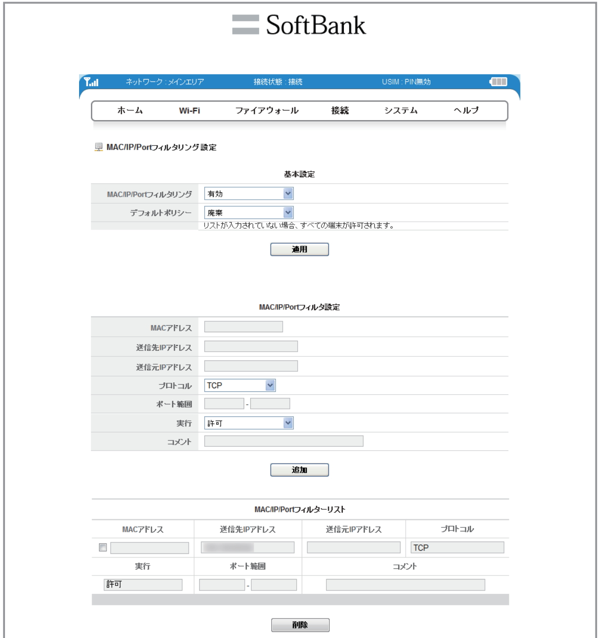
項目	内容	オプション
IPアドレス	LAN IPのアドレスを設定します。	0～255の4組の番号
サブネットマスク	LANのサブネットマスクを設定します。	0～255の4組の番号
プライマリDNS	LANプライマリDNSを設定します。	-
セカンダリDNS	LANセカンドDNSを設定します。	-
DHCPサーバー	DHCPの動作モードを選択します。	有効、無効
開始/終了 DHCP IPアドレス	開始と終了のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号 開始アドレスの値は必ず終了アドレスよりも小さくする必要があります。
DHCPリース時間（600～）[秒]	IPアドレスのリース時間を設定します。	-

■ ファイアウォール

フィルタリング、ポート割当設定、DMZ、UPnPの設定ができます。

フィルタリング

MACアドレス、IPアドレスおよびポート番号で無線LAN接続の制限（許可／破棄）を設定することができます。



項目	内容	オプション
MAC/IP/Portフィルタリング	MAC/IP/Portフィルタリングの有効／無効を選択します。	有効、無効
デフォルトポリシー	MAC/IP/Portフィルタリストに登録されていない構成の許可／廃棄を選択します。 許可：登録されていない構成の端末が接続できます。 廃棄：登録されていない構成の端末は接続できません。	許可、廃棄
MACアドレス	無線LAN接続の許可または破棄するMACアドレスを設定します。 ※ 常時デフォルトポリシーに反する動作となります。	00～FFの6組の番号
送信先IPアドレス	ルールを適用する送信先端末のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号
送信元IPアドレス	ルールを適用する送信元端末のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	TCP、UDP、ICMP、なし
ポート範囲	ルールを適用する送信先／送信元のポート範囲を設定します。	-
実行	送信先／送信元IPアドレス、ポート番号のフィルタの許可／廃棄を選択します。	許可、廃棄
コメント	ルールについてのコメントを入力します。	入力できる桁数は32文字です。
MAC/IP/Portフィルタリスト	登録されたフィルタリストが表示されます。不要になったリストは削除することができます。	-

ポート割当設定

インターネットからLAN内の特定の端末のポートへのアクセスを制御できるようにルールを設定できます。



項目	内容	オプション
ポート割当設定	ポート転送機能の動作モードを選択します。	有効、無効
名前	リスト登録の名前を設定します。	入力できる桁数は20文字です。
IPアドレス	ポートを開放する端末のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号
ポート範囲	転送先のポート番号の範囲を設定します。	-
プロトコル	使用するプロトコルを選択します。	TCP、UDP、TCP+UDP
ポート割当リスト	登録されたポート転送のルールがリストで表示されます。不要になったリストは削除することができます。	-

DMZ

LAN内の特定の端末を他の端末から隔離されたDMZホストとして設定することができます。



項目	内容	オプション
DMZ	DMZの動作モードを選択します。	有効、無効
DMZ IPアドレス	DMZホストのIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号

UPnP

LAN内の無線LAN端末の接続において、UPnP（ユニバーサルプラグ&プレイ）を使用するかどうかを設定することができます。



項目	内容	オプション
UPnP	UPnP動作モードを選択します。	有効、無効

■ 接続

ネットワーク設定(メインエリア)、4G/3Gネットワーク設定、USIMの設定ができます。

ネットワーク設定(メインエリア)

ネットワーク(メインエリア) の接続先を追加/編集することができます。



項目	内容	オプション
プロファイルの選択	編集/削除するプロファイルを選択します。	工場出荷時のデフォルト:MAIN_AREA
プロファイル名	選択プロファイル名を入力します。	最大長さ:14文字 英数字/記号 (\を除く)
APN	APNを入力します。	最大長さ:100文字 英数字/記号 (.–) 文頭と文末に使用できません。
ユーザー名	ユーザー名を入力します。	最大長さ:126文字 英数字/記号 (\を除く)
パスワード	パスワードを入力します。	最大長さ:40文字 英数字/記号 (\を除く)
認証方式	認証方式を選択します。	None、PAP、CHAP、PAP/CHAP
追加ボタン	新しいプロファイルを追加します。	-
編集ボタン	リスト内のプロファイルを編集します。	-
削除ボタン	リストからプロファイルを削除します。	-
デフォルトボタン	選択したプロファイルをデフォルトに設定します。	-
接続の設定(接続ボタン)	ネットワークが切断されたとき、クリックすると、再度ネットワークへ接続します。	-

＜接続先の追加＞

1. プロファイル選択で「. . .」を選択します。
2. プロファイル名、APN、ユーザー名、パスワードを入力します。
3. 追加ボタンをクリックし、接続先を追加します。

＜接続先の編集＞

1. プロファイル選択で登録済みのプロファイルを選択します。
2. プロファイル名、APN、ユーザー名、パスワードを変更します。
3. 編集ボタンをクリックし、入力した変更内容を登録します。

   ここで追加ボタンをクリックした場合、接続先が追加されます。何も変更せず追加ボタンをクリックした場合も同じ内容の接続先が追加されます。

＜接続先の削除＞

1. プロファイル選択で登録済みのプロファイルを選択します。
2. 削除ボタンをクリックし、接続先を削除します。

＜デフォルト設定＞

1. プロファイル選択で登録済みのプロファイルを選択します。
2. デフォルトボタンをクリックし、選択した接続先をインターネットに接続する際に使用する接続先のデフォルトに指定します。

4G/3Gネットワーク設定

接続先ネットワーク（4G／3G）を選択することができます。

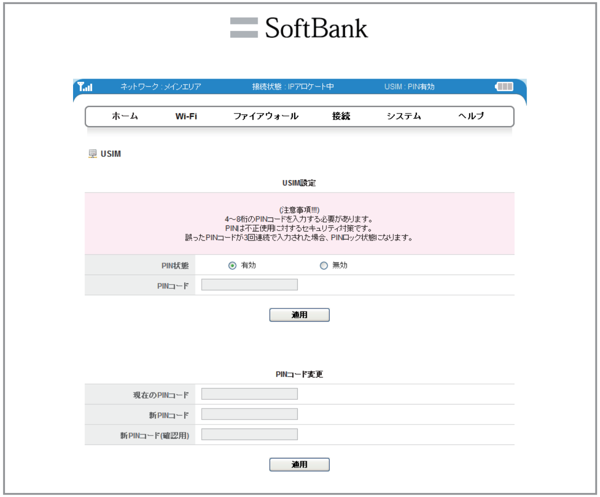


項目	内容	オプション
4G/3G ネットワーク設定	接続ネットワークを選択します。	自動※ メインエリア（4G/3G）のみ メインエリア（4G）のみ メインエリア（3G）のみ サブエリア（3G）のみ※

※ 本機では変更することができません。

USIM

PINコード（詳しくは、「お願いとご注意」の「PINコードについて」を参照してください。）の認証の有効／無効およびPINコードの変更ができます。



項目	内容	オプション
PIN状態	PINコード認証の有効／無効を切り替えます。	有効、無効
PINコード	PINコード認証の有効／無効を切り替える時に現在のPINコードを入力します。	4～8桁の数字
現在のPINコード※	PINコードを変更する際、現在のPINコードを入力します。	4～8桁の数字
新PINコード※	PINコードを変更する際、新しいPINコードを入力します。	4～8桁の数字
新PINコード(確認用)※	PINコードを変更する際、新しいPINコードの確認のために再度、入力します。	4～8桁の数字

※ PINコード認証を有効にした場合のみ表示されます。

■ システム

ファームウェアアップグレード、システム設定、言語の設定ができます。

ファームウェアアップグレード

APファームウェア、モデムファームウェア、ユーティリティソフトおよびデバイスドライバをアップグレードすることができます。
APファームウェア、モデムファームウェアのバージョンは、Web UIのホームで確認することができます。ユーティリティソフトおよびデバイスドライバのバージョンは、ユーティリティソフトのプログラムの情報で確認することができます。

電池残量表示が1以下の場合はアップグレードできません。充電後に再度、アップグレードの操作を行ってください。

<アップグレードのしかた>

❶ **参照ボタンをクリックし、対象のファイルを選択します。**

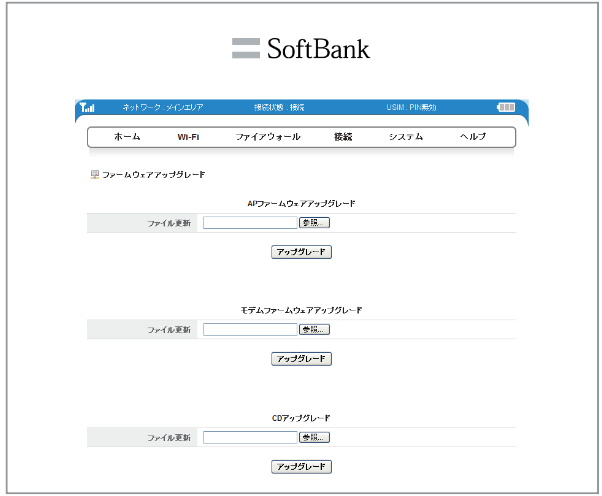
❷ **アップグレードボタンをクリックし、アップグレードを開始します。**

Web UIの画面が実行中となり、本機のディスプレイは「アップデート」の表示になります。

❸ **アップグレードの完了を待ちます。**

アップグレードには数分かかります。

※ 複数のファームウェアを同時にアップグレードすることはできません。



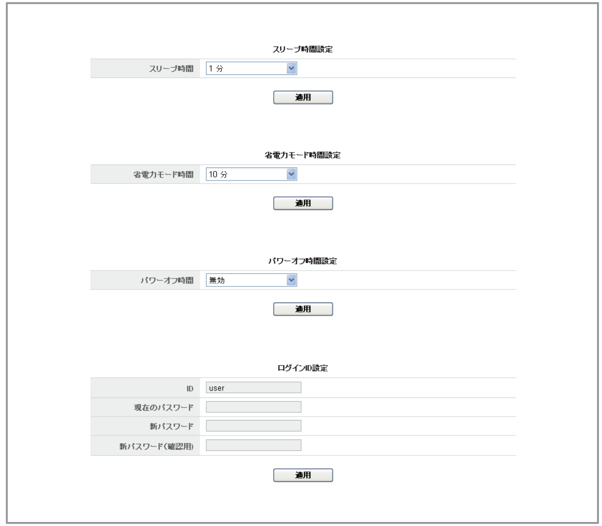
項目	内容	オプション
APファームウェアアップグレード	APファームウェアをアップグレードすることができます。	-
モデムファームウェアアップグレード	モデムファームウェアをアップグレードすることができます。	-
CDアップグレード	ユーティリティソフトおよびデバイスドライバをアップグレードすることができます。	-

Web UIの使い方

システム設定

システムの動作に関する設定をすることができます。





Web UIの使い方

項目	内容	オプション
USB接続モード※1	USBケーブルでパソコンに接続した時の動作モードを変更できます。	充電モード、USB接続モード
端末設定リセット	すべての設定を初期化します。	-
Wi-Fi送信パワー	Wi-Fi送信電力を変更できます。	10 ～ 100%
スリープ時間※2	スリープモードに入るまでの時間を変更できます。	無効、1、3、5、10、15分
省電力モード時間※3	スリープモードに移行してから省電力モードに入るまでの時間を変更できます。	無効、5、10、20分
パワーオフ時間※4	電源オフまでの時間を変更できます。	無効、10、20、30、60分
ログインID	ログインID/パスワードを変更します。	-

※1 本機とパソコンをUSBケーブルで接続して使用する場合、以下の2つのモードのいずれかを選択することが可能です。モードを選択後、適用ボタンを押して設定してください。

- 充電モード
  無線LANにてデータ通信を行いながら、USBケーブルにて充電のみ行うモードです。
- USB接続モード（デフォルト）
  ユーティリティソフトを使用してUSBケーブルによりデータ通信を行うモードです。データ通信と充電が同時に行えます。ユーティリティソフトについては、本書の「6 ユーティリティソフトの使い方」をご参照ください。

※2 スリープモードとは、本機の利用がない（1台も無線LANに接続されていない）場合、無線LAN機能を無効にし、待機するモードです。操作ボタンのいずれかを押すとスリープモードを解除し、無線LAN機能を有効にします。

※3 省電力モードとは、スリープモードの状態（無線LAN機能無効）に加え、インターネットとの接続状態も切断し、待機するモードです。操作ボタンのいずれかを押すと省電力モードを解除し、インターネットの接続を自動で行います。インターネットへの接続には少し時間がかかります。

※4 パワーオフとは、本機の利用がない（1台も無線LANに接続されていない）場合、自動で本機電源をオフにする機能です。

言語

Web UIの表示言語を設定することができます。



項目	内容	オプション
言語	言語を選択します。	日本語、English

■ ヘルプ

ウェブサイトのURLを表示します。



6

ユーティリティソフトの使い方

概要 6-2
ユーティリティソフトをインストールする 6-2
ユーティリティソフトを起動する 6-2
　モデムの状態 6-3
各設定の確認・変更 6-4
　共通の設定 6-4
　接続先の設定 6-5
　接続ネットワーク選択 6-6
　PINの設定 6-6
　情報の表示 6-7
　ヘルプの表示 6-8

ユーティリティソフトの使い方

概要

ユーティリティソフトとは、本機とパソコンをUSBケーブルで接続し、4G/3G接続設定などを確認、変更できる機能です。

本機の設定などを確認・変更する機能として、「ユーティリティソフト」とは別に、Webブラウザを使用する「Web UI」があります。
「Web UI」について、詳しくは、5章の[Web UIの使い方]を参照してください。

ユーティリティソフトをインストールする

本機をはじめてパソコンに接続したとき、ユーティリティソフトのインストールが自動的に実施されます。インストールの詳しい操作手順は、3章または4章の「ユーティリティソフトをインストールする」を参照してください。

USB接続モードが「充電モード」の場合、インストールが実施されません。USB接続モードを確認するには、P.5-16のWeb UI「システム設定」を参照してください。

ユーティリティソフトおよびデバイスドライバのアップグレードを行った際は、現在インストールされているユーティリティソフトおよびデバイスドライバを一旦、アンインストールしないと再インストールを行なうことができません。アンインストールの詳しい操作手順は、3章または4章の「ユーティリティソフトをアンインストールする」を参照してください。

ユーティリティソフトを起動する

Windowsパソコンで起動する

1. Windowsパソコンを起動します。
2. 本機とWindowsパソコンをUSBケーブルで接続します。
3. スタートメニュー → [すべてのプログラム] → [Softbank 101SI Utility] → [Softbank 101SI Utility]をクリックします。

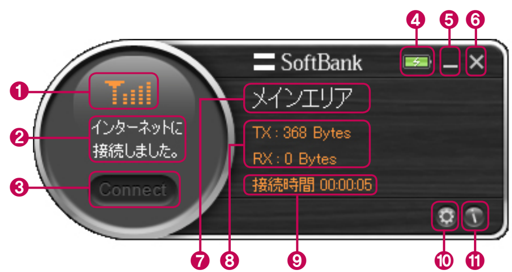
   ユーティリティソフトの画面が表示されます。

※ ユーティリティソフトは、管理者（Administrator）権限のあるユーザーアカウントでのみご利用可能です。

Macで起動する

1. Macを起動します。
2. 本機とMacをUSBケーブルで接続します。
3. をクリックして、Finderの画面を表示します。
4. アプリケーションの[101SI Utility]をクリックします。

   ユーティリティソフトの画面が表示されます。



No.	項目	内容
1	受信レベル表示	3Gまたは4Gネットワークの受信レベルが表示されます。
2	モデムの状態	P.6-3の[モデムの状態]を参照してください。
3	接続	インターネットに接続されている場合、非アクティブです。アクティブ状態の時、クリックするとインターネットに接続します。通常は、ユーティリティ起動時に自動的にインターネット接続されますが、環境により切断される場合があります。この場合は、本ボタンを押して再度接続を行ってください。
4	電池残量表示	電池パックの充電状態(充電中/充電完了)が表示されます。
5	最小化	ユーティリティソフトのメインページを最小化します。 専用のトレイアイコンが表示されます。
6	クローズ	ユーティリティソフトを終了します（インターネット接続が切断されます）。
7	利用可能サービス表示	メインエリア：ソフトバンクデータ通信サービス利用可能
8	送受信されたパケットの情報	パケットの送受信量を表示します。 TX：送信（アップロード）のパケット量 RX：受信（ダウンロード）のパケット量
9	接続時間	接続されている時間が表示されます。
10	設定	各種設定の確認、変更ができます。 P.6-4の[設定の確認・変更]を参照してください。
11	プログラムの情報	ソフトウェアのバージョンが表示されます。

受信レベル表示	
圏外	
非常に弱い	
弱い	
普通	
強い	

電池残量表示	
充電中	
充電完了	

■ モデムの状態

状態	メッセージ
装置の状態	モデムが挿入されていません。
	モデムを初期化しています。
	モデムの初期化が失敗しました。
	デバイスが接続されました。
接続の状態	接続中…
	インターネットに接続しました。
	切断中…
	インターネット接続が切断されました。
	ダイヤルアップに失敗しました。
	現在混み合っております。後ほどご利用ください。
	サービスをご利用になれません。
PINの状態	PINコードが確認できました。
	PINコードの確認待ちです。
	PINロックされています。
	無効なUSIM
	USIM未挿入です
	PUKロックUSIM
	USIMの初期化失敗
	不明なUSIMです

各設定の確認・変更



No.	項目	内容
❶	共通の設定	言語の選択ができます。
❷	接続先の設定	接続先の追加・編集・削除ができます。
❸	接続ネットワーク選択	接続ネットワークの設定ができます。
❹	PINの設定	PINの設定ができます。
❺	情報の表示	電話番号、ソフトウェアのバージョン情報が表示されます。
❻	ヘルプの表示	ウェブサイトの情報が表示されます。

■ 共通の設定

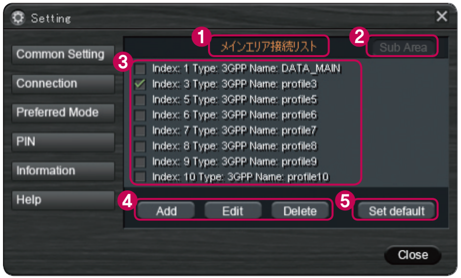
ユーティリティソフトの表示言語を設定することができます。



No.	項目	内容
❶	日本語	ユーティリティソフトの言語を日本語にします。
❷	英語	ユーティリティソフトの言語を英語にします。
❸	設定	設定を保存します。

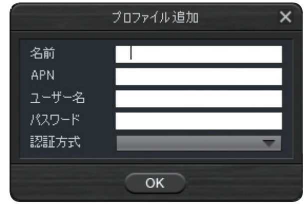
■ 接続先の設定

ネットワーク(メインエリア) の接続先を追加／編集／削除することができます。

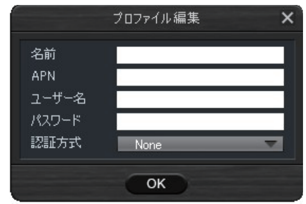


No.	項目	内容
❶	接続リストタイトル	メインエリア接続リスト
❷	リスト切り替えボタン	本機では使用することができません。
❸	接続リスト	追加/編集/削除する接続のリストを選択します。
❹	追加/編集/削除	接続リストから追加/編集/削除ができます。
❺	デフォルト設定	指定した接続リストをデフォルトに設定します。

＜追加＞
Addボタンをクリックし、プロファイル追加のウィンドウを表示し、ネットワークオペレータから取得したAPNを登録してください。必要があればユーザー名、パスワード、認証方式を入力してください。



＜編集＞
登録済みのリストから編集するプロファイルを選択し、Editボタンをクリックします。現在登録している内容を変更します。

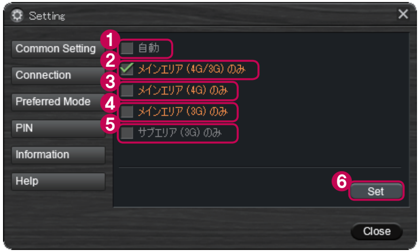


＜削除＞
登録済みのリストから削除したいプロファイルを選択し、Deleteボタンをクリックします。

＜デフォルト設定＞
登録済みのリストからデフォルトに設定するプロファイルを選択し、
Set Defaultボタンをクリックします。

■ 接続ネットワーク選択

接続先ネットワーク（4G／3G）を選択することができます。



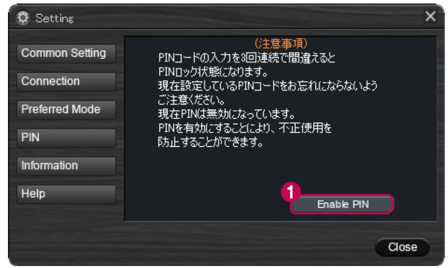
No.	項目	内容
❶	自動	本機では使用できません。
❷	メインエリア（4G/3G）のみ	メインエリアの4G/3Gの間で自動的に接続します。
❸	メインエリア（4G）のみ	メインエリアの4Gで接続します。
❹	メインエリア（3G）のみ	メインエリアの3Gで接続します。
❺	サブエリア（3G）のみ	本機では使用できません。
❻	設定	設定を保存します。

■ PINの設定

PINコード（詳しくは、「お願いとご注意」の「PINコードについて」を参照してください。）の認証の有効／無効およびPINコードの変更ができます。

PINコード認証の設定

PINコード認証の有効／無効を切り替えることができます。切り替えるときは、現在のPINコードの入力が必要となります。



有効／無効の切り換えでボタン表示が変わります。



No.	項目	内容
❶	PINコード有効	PINコード認証を有効にします。
❷	PINコード無効	PINコード認証を無効にします。
❸	PINコード変更	PINコードを変更します。

PINの変更

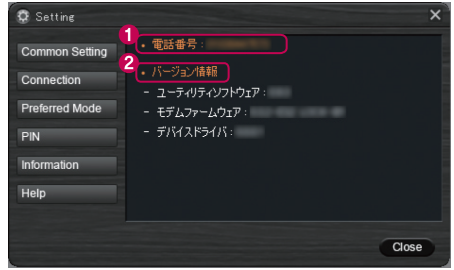
PINコード認証が有効になっている場合、ユーザーはPINコードを変更することができます。検証のために現在のPINコードは1回、新しいPINコードは2回入力します。PINコードは4〜8桁で入力する必要があります。



No.	項目	内容
❶	現在のPINコード	現在設定されているPINコードを入力します。
❷	新しいPINコード	新しく設定するPINコードを入力します。
❸	新しいPINコード(確認)	確認のために新しいPINコードを再度入力します。

■ 情報の表示

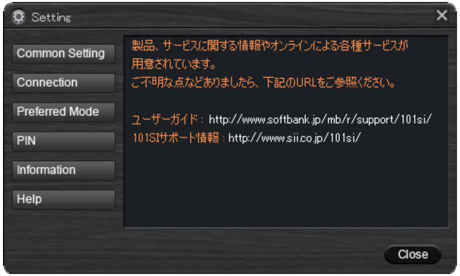
電話番号とソフトウェアバージョンを表示します。



No.	項目	内容
❶	電話番号	ユーザーの電話番号
❷	バージョンの情報	ユーティリティソフトウェア モデムファームウェア デバイスドライバ

■ ヘルプの表示

ウェブサイトのURLを表示します。



7
困ったときは

一覧 7-2
対処方法 7-2

一覧

No.	症状	参照ページ
1	無線LAN端末を接続できない	P.7-2
2	パソコンが本機を認識しない	P.7-2
3	本機をパソコンに接続しても、インストーラーが自動的に起動しない	P.7-4
4	インターネットへの接続が失敗した	P.7-4
5	通信がすぐに切れる	P.7-4
6	通信速度が遅く感じる	P.7-4
7	PINコードを忘れた／PINロック解除コード(PUKコード)を知らない／USIMカードが完全ロック状態である	P.7-4
8	USIMカードが認識されない	P.7-4
9	管理者権限(Administrator)でログインされているのかわからない	P.7-5
10	国内から国外に移動した場合、圏外のままとなり使用できない	P.7-5
11	本機の設定を購入時の状態に戻したい（リセット）	P.7-5
12	Web UI/ユーティリティ画面に解約した電話番号が表示される	P.7-5
13	急に使用できなくなった	P.7-5

対処方法

無線LAN端末を接続できない

- 本機が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。
- WPS機能で接続できない場合は、無線LAN端末の取扱説明書などを参照してください。それでも接続できない場合は、無線LAN機能を手動で設定する必要があります。詳しくは、2章の[無線LANで接続する]を参照してください。
- WPS用のPINコードが指定された無線LAN端末を接続する場合は、正しいPINコードを設定しているか、確認してください。詳しくは、P.5-5の[WPS設定]を参照してください。
- 無線LAN接続時のセキュリティ設定で正しい暗号化キーを設定しているか、確認してください。暗号化キーを忘れた場合は、P.7-5の「本機の設定を購入時の状態に戻したい（リセット）」を参照して本機を工場出荷時の状態にリセットし、再度、暗号化キーを設定しなおして下さい。工場出荷時の暗号化キーは無線LAN初期設定シールを参照してください。
- 暗号化モードが正しく設定されているか確認してください。無線LAN端末によっては、WPA、WPA2の暗号化モードに対応していない場合があります。お使いの無線LAN端末の取扱説明書等でご確認ください。

パソコンが本機を認識しない

- 本機が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。
- 本機をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。

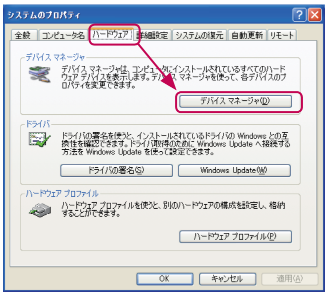
● パソコンにデバイスドライバが正しくインストールされているか確認してください。
正しくインストールされていない場合、3章を参考してユーティリティソフトの再インストールを実施してください。

❶ [システムのプロパティ]を表示します。

Windows 7およびWindows Vistaの場合、[コンピューター]を右クリックし、[プロパティ]を選択します。[システムの詳細設定]をクリックして、[ユーザーアカウント制御]の画面が表示されたら、[はい](Windows Vistaの場合は[続行]) をクリックします。

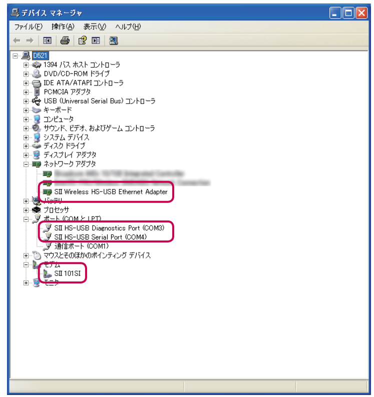
Windows XPの場合、[マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]を選択します。

❷ [システムのプロパティ]の画面が表示されたら、[ハードウェア]のタブを選択し、[デバイス マネージャー]をクリックします。



❸ 下記のデバイスが表示されることを確認してください。
(COM ポートの番号はお使いのパソコンの環境によって異なります。)

- ネットワークアダプタ
  SII Wireless HS-USB Ethernet Adapter
- ポート (COMとLPT)
  SII HS-USB Diagnostics Port
  SII HS-USB Serial Port
- モデム
  SII 101SI



本機をパソコンに接続してもインストーラーが自動的に起動しない

システムが新しいハードウェアを認識してから、インストール準備に時間がかかりますので、数秒程度お待ちください。一定時間経過してもインストーラーが自動的に起動しない場合は、本機を一度パソコンから取り外してから、再度接続してください。
再接続しても、自動起動できない場合は、P.3-6～P.3-7を参照してください。

インターネットへの接続が失敗した

サービスエリア内であることをご確認ください。

- ▶電波状態が良くないところであれば、電波状態が良いところへ移動して、もう一度接続してください。
- ▶時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。
- ▶Web UIを起動し、4G/3G設定やネットワーク関連設定が正しく設定されていることを確認してください。詳しくは、P.5-1の[Web UIの使い方]を参照してください。
- ▶ユーティリティソフトを起動し、4G/3G設定やネットワーク関連設定が正しく設定されていることを確認してください。詳しくは、P.6-1の[ユーティリティソフトの使い方]を参照してください。

通信がすぐに切れる

- ● 本機とパソコンが正しく接続されていることを確認してください。
- ● 電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。
- ● 本機をパソコンから取り外してもう一度接続してください。
- ● 上記の操作を行ってもなお接続できない場合、本機を取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。

通信速度が遅く感じる

電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。
回線の状態が良くないことがあります。時間を置いて再度試してください。

PINコードを忘れた/PINロック解除コード(PUKコード)を知らない/USIMカードが完全ロック状態である

お問い合わせ先(P.8-3) までご連絡ください。

USIMカードが認識されない

- ● USIMカードが正しく取り付けられているかどうかをご確認ください。詳しくは、P.1-7の[USIMカードの取り付けかた]を参照してください。
- ● USIMカードが変形していないことを確認してください。
- ● USIMカードの金属端子部分にキズや腐食がないことを確認してください。
- ● USIMカードの金属端子部分に汚れがないことを確認してください。
- ● お問い合わせ先(P.8-3)までご連絡ください。

管理者権限(Administrator)でログインされているのかわからない

● Windows 7およびWindows Vistaの場合

❶ [スタート]メニュー → [コントロールパネル]をクリックして、[コントロールパネル]画面を表示します。

❷ [ユーザーアカウントと家族のための安全設定]をクリックして、次の画面で[ユーザーアカウント]をクリックします。

❸ 画面の右側に現在ログインしているユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が[Administrator]であれば管理者権限でログインしているので、本機をセットアップすることができます。

● Windows XPの場合

❶ [スタート]をクリックして、[スタート]メニューを表示します。

❷ [スタート]メニューの一番上に表示されているのが現在ログインしているユーザー名です。

- [スタート]メニューの表示が、クラシック[スタート]メニューになっている場合は表示されません。[スタート]メニューを右クリックし、プロパティを表示して[スタート]メニューをチェックしてください。

❸ [スタート]メニュー → [コントロールパネル]をクリックして、[コントロールパネル]画面を表示します。

❹ [ユーザーアカウント]をクリックします。

❺ 表示された画面のユーザー名から、❷で調べたユーザー名を確認します。ユーザー名の下に[コンピュータの管理者]と表示されていれば、管理者権限でログインしているので、本機をセットアップすることができます。

国内から国外に移動した場合、圏外のままとなり使用できない

本機は、海外では使用できません。

本機の設定を購入時の状態に戻したい（リセット）

● 本体だけでリセットする

❶ 電池カバーを取り外し、リセットボタンを約10秒以上押します。

● Web UIを使用してリセットする

❶ Web UIで[システム] → [システム設定] → [端末設定リセット]

❷ [初期化]をクリックします。

❸ 本機が自動的に再起動します。

Web UI/ユーティリティソフト画面に解約した電話番号が表示される

お客様のご契約内容や解約方法によって、解約後もWeb UI/ユーティリティソフト画面に電話番号が表示されることがあります。

急に使用できなくなった

本機の電源をいったん切り、再度入れ直してください。

8 付録

主な仕様 8-2
保証とアフターサービス 8-2
お問い合わせ先一覧 8-3
ソフトバンクカスタマーサポート 8-3
データ通信サポート窓口 8-3
ソフトバンクモバイル国際コールセンター 8-3
セイコーインスツルのお客様サポートホームページ 8-3

主な仕様

製品名	SoftBank 101SI
外形寸法	100.0mm(D) × 64.0mm (W) × 16.1mm(H)
質量	約110g
インターフェイス	USB 2.0
消費電力	約3.0W ※ 使用状況により消費電力は変化します。
環境条件	動作温度範囲: 0 ～ + 35℃ 動作湿度: 30%～85%
対応周波数	3G : 1.5GHz 4G : 2.5GHz
通信方式	WAN : 3G(W-CDMA/HSUPA/HSDPA/DC-HSPA+) 4G(AXGP) 無線LAN : IEEE802.11b/g/n

保証とアフターサービス

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。
- 修理を依頼される場合、お問い合わせ先(P.8-3) または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。
  その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。
- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

▶本機の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

▶故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な連絡先などは控えを取っておかれることをおすすめします。
なお、故障または修理の際に本機に登録されているデータや設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

▶本機を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は、修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

▶アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先(P.8-3) までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

■ ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内
ソフトバンク携帯電話から 157 (無料)
一般電話から 0800-919-0157 (無料)

紛失・故障受付
ソフトバンク携帯電話から 113 (無料)
一般電話から 0800-919-0113 (無料)

IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

▶東日本地域	022-380-4380 (有料)
▶東海地域	052-388-2002 (有料)
▶関西地域	06-7669-0180 (有料)
▶中国・四国・九州・沖縄地域	092-687-0010 (有料)

■ データ通信サポート窓口

受付時間　平日　9:00～19:00
　　　　　土日祝　9:00～17:00
ソフトバンク携帯電話から ＊5525(無料)
一般電話から 0088-21-5525(無料)
※ 海外からはご利用になれませんのでご了承ください。

■ ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失については、
下記番号へおかけください。
+81-3-5351-3491 (有料、ソフトバンク携帯電話からは無料)

■ セイコーインスツルのお客様サポートホームページ

http://www.sii.co.jp/101si/

SoftBank 101SI 取扱説明書

2012年 10月　第3版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 101SI
製造元：セイコーインスツル株式会社

SoftBank 101SI User Guide 取扱説明書

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS 事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる
電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。
※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。